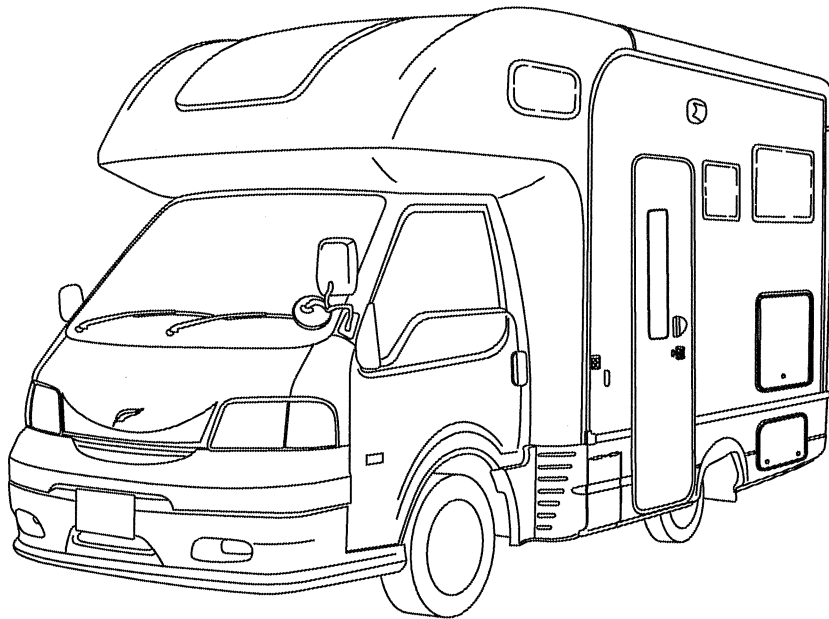




# 取扱説明書



Total customize builder  
株式会社 ナッツ



## はじめに

この度は、ナッツRVのキャンピングカーをお買い上げ  
いただきまして誠にありがとうございます。

本書は各部の取り扱い、装備などの  
必要な情報を説明しています。

お客様に安全にお使いいただくために使用前に  
必ずすべてお読みください。

### お願い

- 本書はベース車両の取扱説明書と共に常にお車に保管してください。
- ベース車両の取り扱いについては、ベース車両専用の取扱説明書を参照してください。
- 仕様の変更は予告無く実施されることがあります。あらかじめご了承ください。
- ご不明な点は担当サービスマンにおたずねください。



# 目次



はじめに

目次

1. 本書について	… 1	9. ギャレー	
2. 必ずお読みください		・給水タンク、排水タンク	… 30
・お出かけ前の各装備品の点検	… 2,3	・シャワーフォーセット	… 31
・走行中の注意	… 4,5	・水抜きのかた	… 32
・駐車中の注意	… 6~8	・アシストキッチンカウンター	… 32
・その他の注意	… 9	・冷蔵庫	… 33
3. 外装の説明	… 10	・電子レンジ <sup>OP</sup>	… 34
4. 内装の説明	… 11	10. 空調	
5. エントランスドア		・リヤクーラー <sup>OP</sup>	… 35
・エントランスドアロック	… 12	・FFヒーター <sup>OP</sup>	… 36~37
・網戸、シェード	… 13	・マックスファンベンチレーター	… 38
6. 窓、バゲッジドア		・家庭用エアコン <sup>OP</sup>	… 39
・アクリル窓	… 14	11. スペアタイヤ、工具	… 40
・網戸、シェード	… 15	12. オプション <sup>OP</sup>	
・バゲッジドア	… 16	・サイドオーニング	… 41~45
7. シート、ベッドセッティング		・ジェネレーター(発電機)	… 46
・シートベルト	… 17	・ソーラーチャージャー	… 47
・エントランスマット	… 18	・アンテナ	… 48
・ダイネットテーブル	… 18	・サイクルキャリア	… 49
・ダイネットベッドセッティング	… 19	13. トラブルシューティング	… 50~52
・バンクベッドセッティング	… 20	14. 電気系統図	… 53~55
8. 電源、照明		店舗案内	裏表紙
・メインスイッチ、室外灯スイッチ	… 21		
・バッテリー残量計	… 22,23		
・スイッチパネル(集中スイッチ)	… 24		
・外部電源と外部充電装置 <sup>OP</sup>	… 25		
・ACコンセント、インバーター <sup>OP</sup>	… 26		
・DCソケット、USBコンセント	… 27		
・ブレーカー、ヒューズ	… 28		
・バッテリー	… 29		

# 1. 本書について



本書には下記のマークを用いています。  
それぞれの意味は次のとおりです。



注意事項



オプション装備



操作上の  
ワンポイント



注意事項のマークがあるところは特にご注意ください。誤った使いかたをされると、大事故に繋がるおそれがございますので、必ずお守りください。



## 必ずお読みください

快適なオートキャンプをお楽しみいただくため、必ずお守りいただきたい事項を各項目別にまとめました。ご使用前に必ずお読みください。

### ② お出かけ前の各装備品の点検

ユーザー様が日頃行う点検・整備は下記です

- サブバッテリーの残量チェックおよび充電  
バッテリー残量計 → P.22,23
- 各機器の作動チェック  
混合水栓やガスコンロ、その他の電子機器 → 該当ページをご確認ください
- 給水タンク・排水タンク周りの水漏れチェック、水抜き  
給水タンク、排水タンク → P.30  
水抜きのしかた → P.32
- タイヤの空気圧チェック  
適正空気圧 → P.3

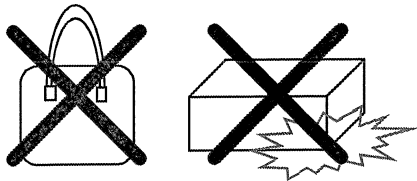
長期使用しない場合は下記のお手入れを行ってください

- 外部充電コードを家庭用コンセントに接続し、充電したままにしてください。  
外部電源コード → P.25  
家庭用コンセントに接続できない場合：  
・ソーラーチャージャー<sup>Op</sup>を装備している場合は、  
日の当たる場所に駐車してください。ソーラーチャージャー<sup>Op</sup> → P.47
- 給水タンク・排水タンクおよび配管の水抜きを行ってください。  
水抜きのしかた → P.32
- タイヤへの負担の偏りを防ぐため、時折車の位置を変えてください。
- 定期的に車内の空気の入替えを行ってください。

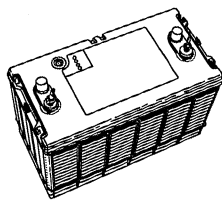
## 2. お出かけ前の各装備品の点検



走行前には、ベース車両の取扱説明書に従い「運転前の点検」を必ず行ってください。

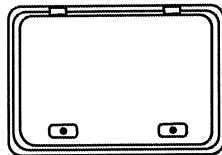


荷物は確実に固定された状態で収納してください。走行中にすべり落ちて、運転席へ飛び出したりすると危険です。



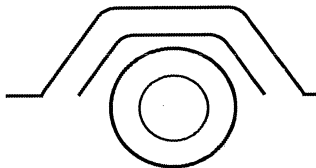
サブバッテリーは充電されていますか？お出かけ前に十分な残量があることを確認してください。

バッテリー残量計 → P.22



バゲッジドアが開いていませんか？バゲッジドアは必ずロックしてください。走行中に開いてしまうと大変危険です。

バゲッジドアの閉めかた → P.16

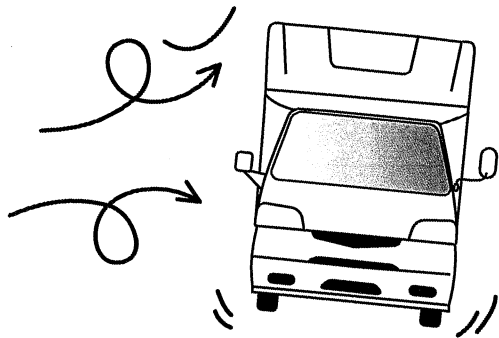


1ヶ月1度、お出かけ前に空気圧の点検をしてください。推奨空気圧は下記表を参考にしてください。

タイヤ空気圧 kPa{kg/cm <sup>2</sup> }	
2WD,4WD	
前輪	後輪
185/80R14 97/95N LT	185/80R14 102/100N LT
350{3.50}	450{4.50}

※空気圧が適正値を下回らないようにしてください。

## ② 走行中の注意



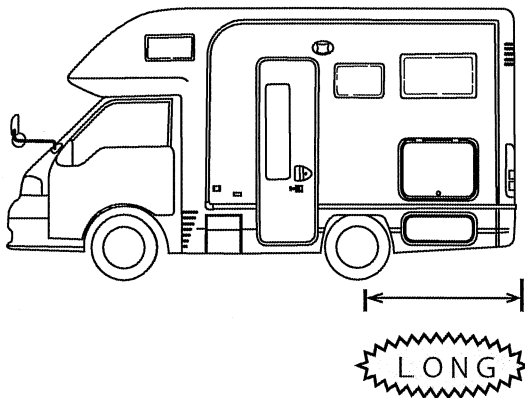
### 横風

普通車に比べて横風の影響を受けやすいのでご注意ください。



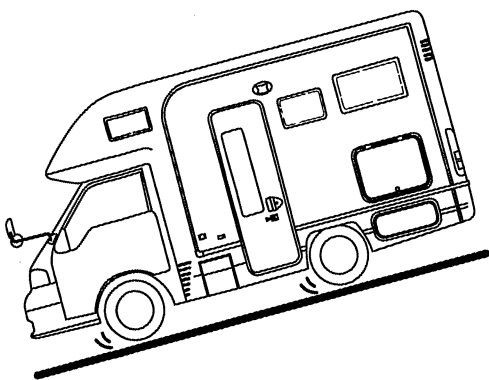
### 横揺れ・縦揺れ

普通車に比べて車重が重く、重心も高いため、横揺れや縦揺れが大きくなりますのでご注意ください。



### オーバーハング

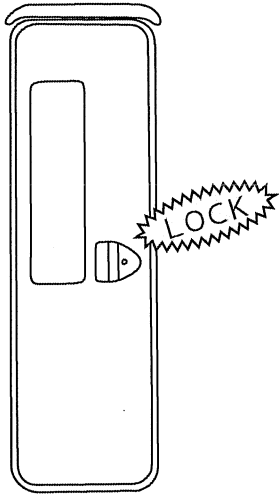
後輪からボディ最後部までが長いので、段差のある所などには十分お気をつけください。また、急ハンドルはできるだけ避けてください。



### ブレーキ

長い下り坂ではフットブレーキだけで走行せず、エンジンブレーキを併用してください。

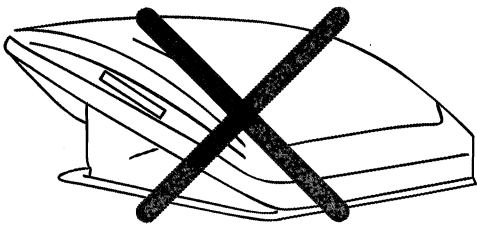
## ②. 走行中の注意



### エントランスドア

走行中は、エントランスドアを必ずロックしてください。また、ステップには立たないでください。

エントランスドアロック → P.12



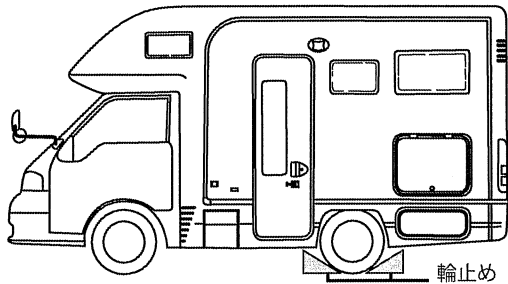
### ルーフベント (換気扇)

走行時ベントカバーは開けたままにしないでください。

マックスファンベンチレーター → P.38

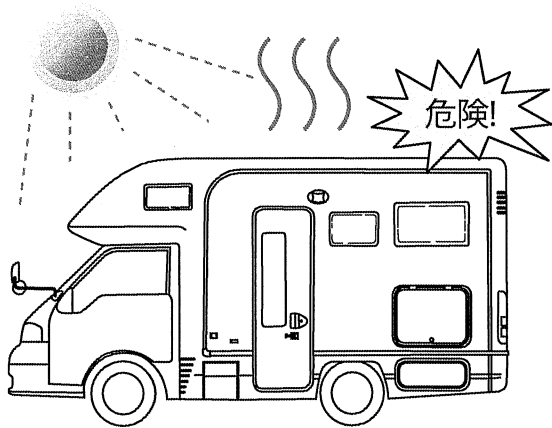


## 2. 駐車中の注意



### 車の駐車

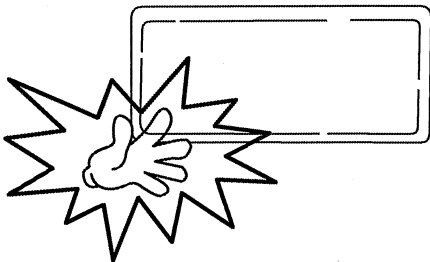
車は平坦で安全なところに駐車し、必ずパーキングブレーキをかけ、輪止めしてください。



### 車内の換気

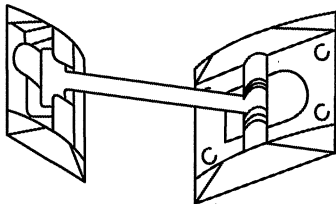
窓を閉め切ったままでは車内が高温になります。換気を十分に行ってください。

※特に炎天下では、換気を行っていても車内で小さなお子様を寝かせておくのは大変危険ですので、おやめください。



### ドア・窓の開閉

ドアや窓の開閉時には手や指を挟まないように注意してください。

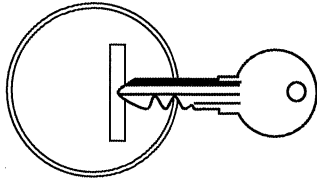


### エントランスドア

エントランスドアを閉める際は、必ずドアロックが解除されていることを確認してください。ロックが掛かった状態で無理に引くとロックの取り付け部が破損します。

エントランスドアの固定のしかた → P.13

## 2. 駐車中の注意

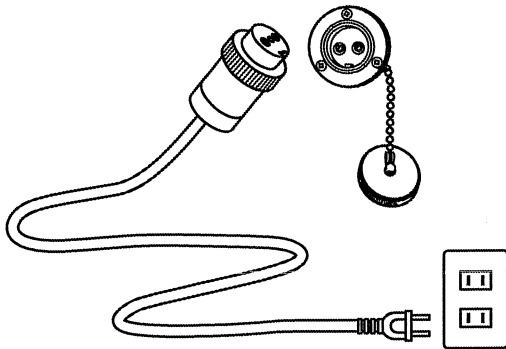


### カギ

間違ったカギで無理にロック操作するとキーシリンダーを破損し、扉の開閉ができなくなりますのでご注意ください。



### 外部電源コード

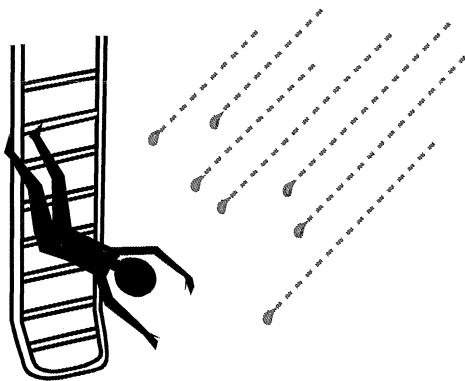


付属されている外部電源コードを差し込む際はメタルコネクタのキーを合わせ、必ずロックリングを締めてください。

また、外部コンセントに通電された状態でメタルコネクタの取り付け、取りはずしは行わないでください。感電の原因になります。

発車時は外部電源コードを抜いていることを確認してください。

外部電源コード → P.25

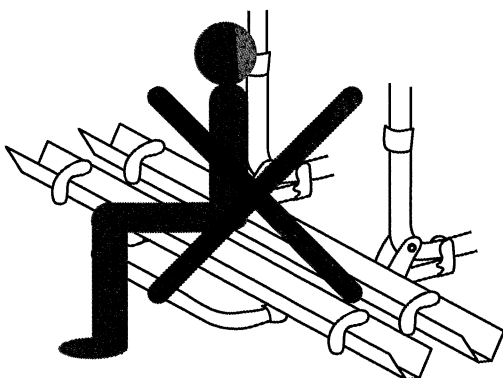


### リヤラダー

Op  
option

リヤラダーの昇降の際は落下に十分注意してください。特に雨の日など濡れているときは滑りやすいので注意してください。

また、お子様の昇降は危険ですのでおやめください。



### サイクルキャリア

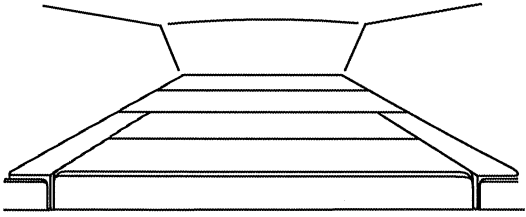
Op  
option

サイクルキャリアに座ったり、ぶら下がったりしないでください。破損したり落下する可能性があります。

サイクルキャリア → P.49



## 2. 駐車中の注意



特にお子様はご注意ください。



### ベッド

ベッドメイクをする際は指や手を挟まないように注意してください。  
また、ベッドの上で跳ねたり暴れたりすると大変危険です。破損の原因にもなりますのでご注意ください。

バンクベッドセッティング→P.20

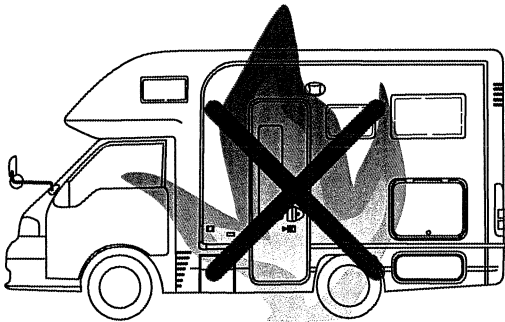


### ダイネットテーブル

ダイネットテーブルの上に乗ったり、重たい物を載せたりしないでください。

ダイネットテーブル→P.18

## ② その他の注意



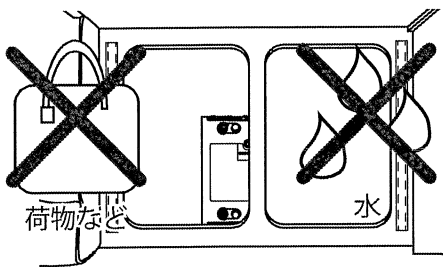
### 電気配線

安全のため電気設備の改造はおやめください。  
誤った配線は火災を招くおそれがあります。



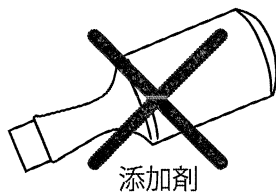
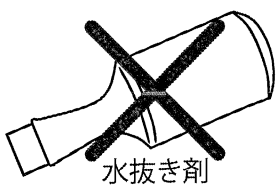
### 電気機器

機器の取り付けかたが適切でない場合、電子制御  
部品に悪影響を及ぼす事がありますので、取付の  
際は販売店にご相談ください。



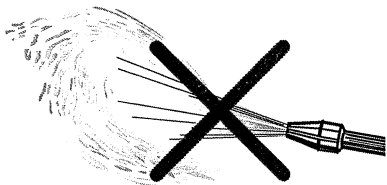
### 電気設備周辺

電気設備が設置されているところに物を入れたり、  
水が掛かってしまう事がないように注意してくだ  
さい。



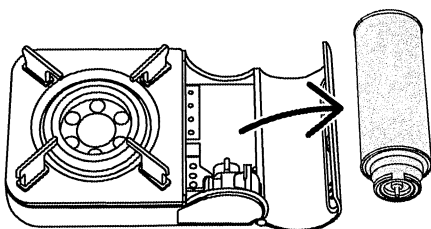
### 燃料

燃料タンクに添加剤や水抜き剤を混入しないで  
ください。FFヒーターが破損します。  
また、給油中はすべての設備、機器を完全に停止  
してください。引火・発火の原因になります。



### 洗車

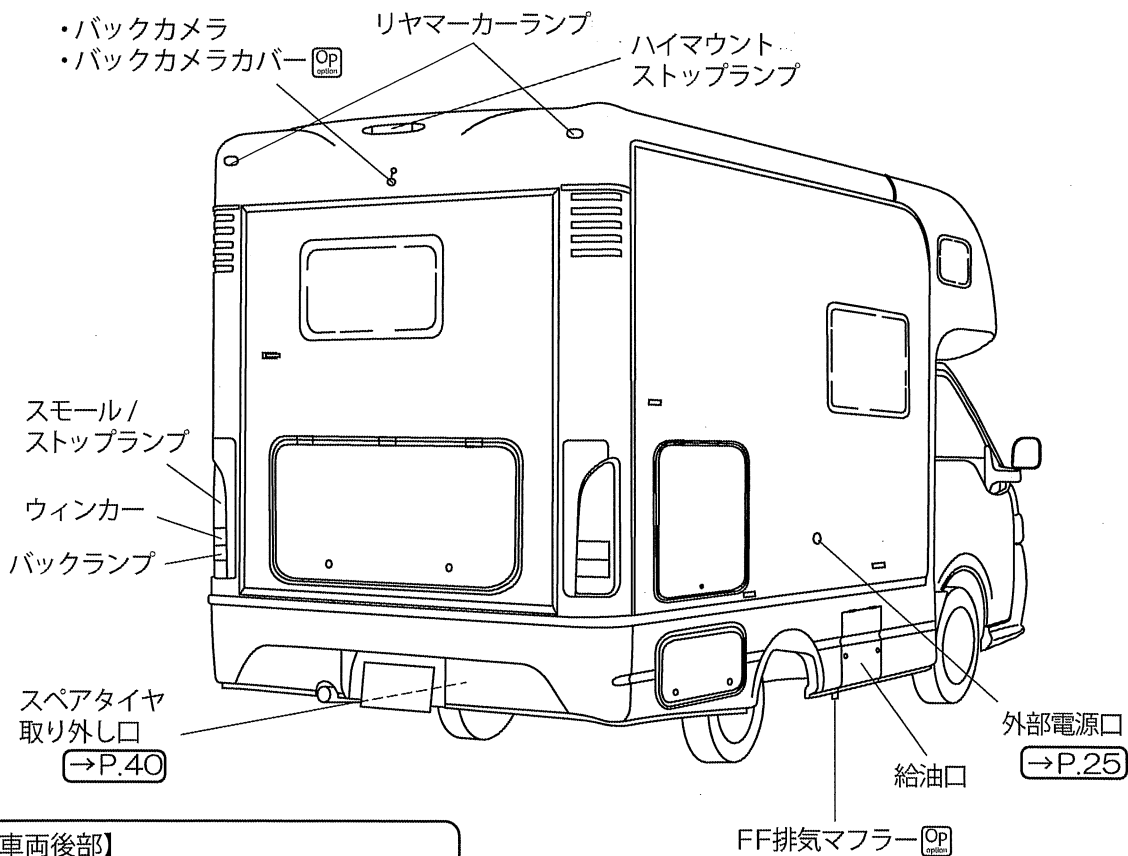
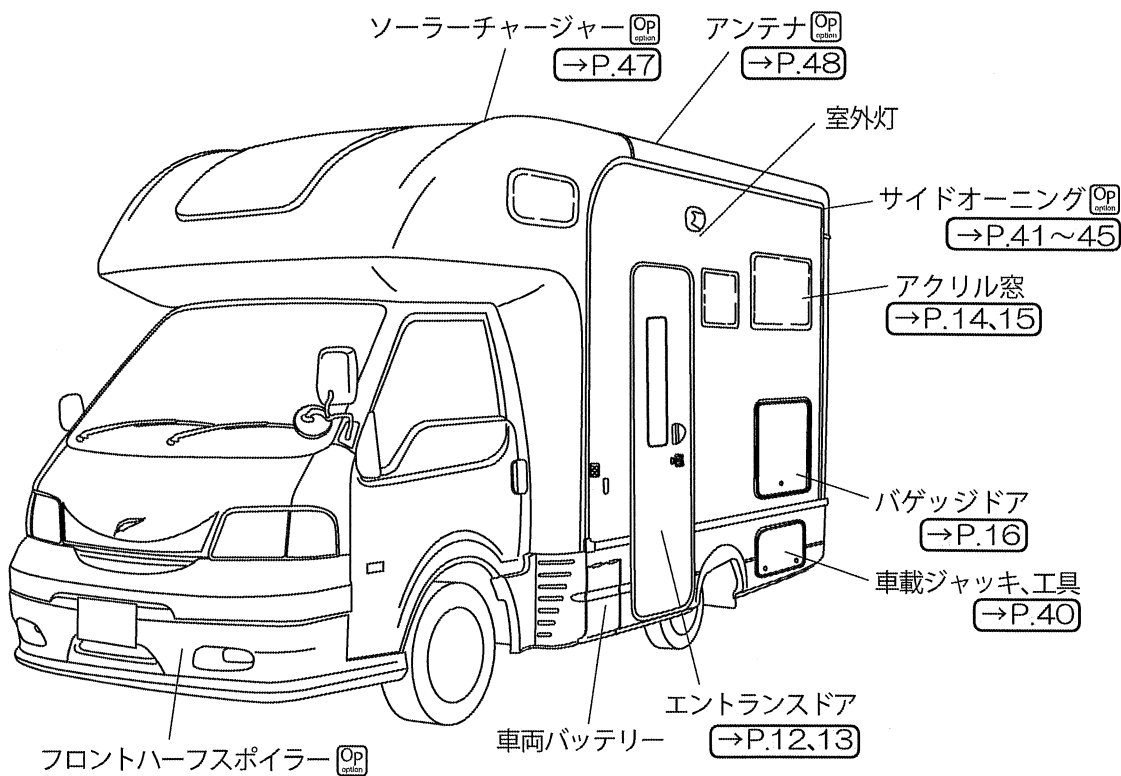
高圧洗浄機は車内へ水が浸入するおそれがあり  
ますので、使用しないでください。



### ガスボンベ

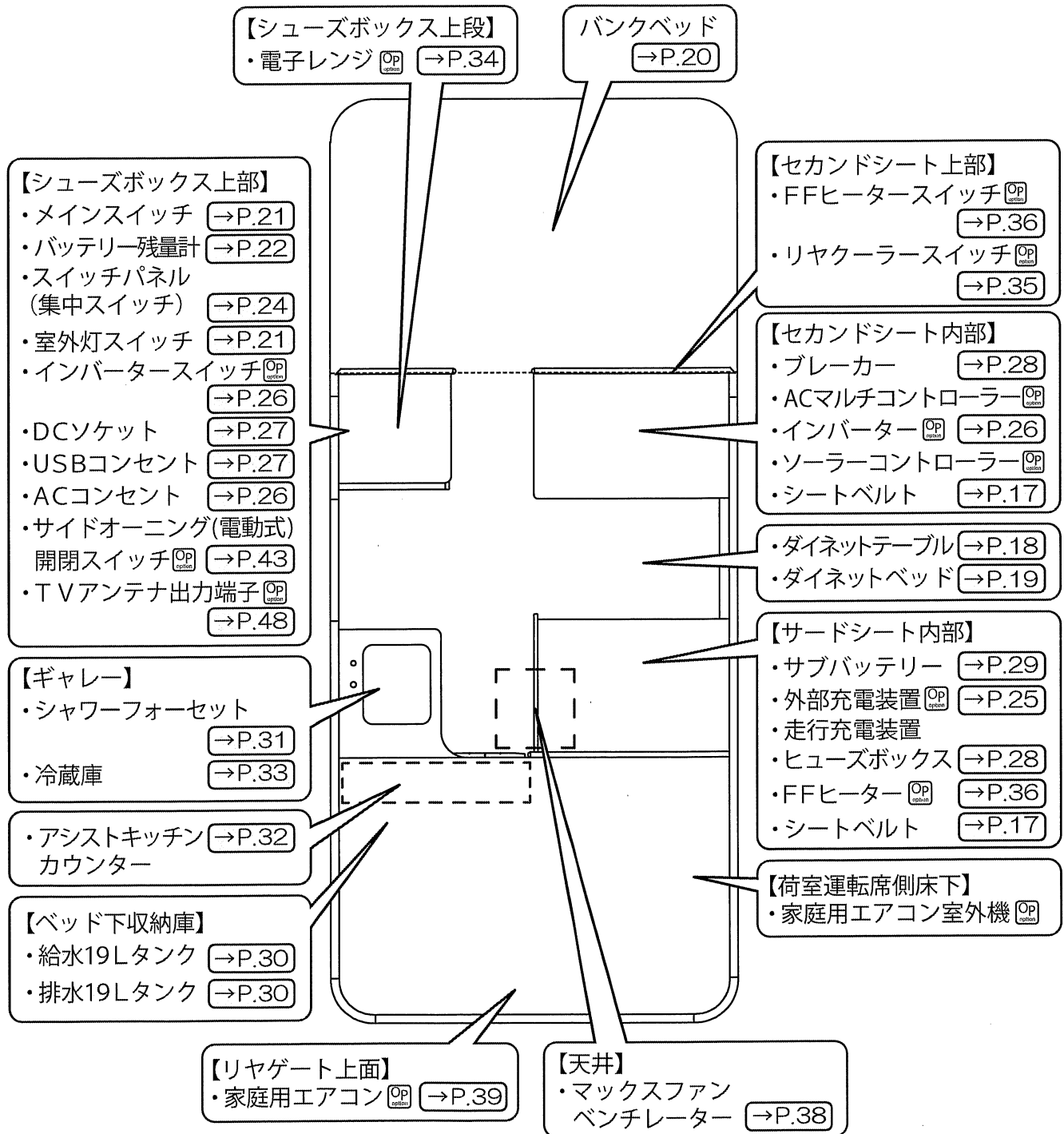
ガスコンロを使用しないときは、ガスボンベを  
ガス供給器から取りはずし、車外の涼しい場所  
で保管してください。

### 3. 外装の説明



- 【車両後部】**
- ・サイクルキャリア<sup>Op</sup> →P.49
  - ・折りたたみ式リヤラダー<sup>Op</sup>

## 4. 内装の説明



## 5. エントランスドアロック

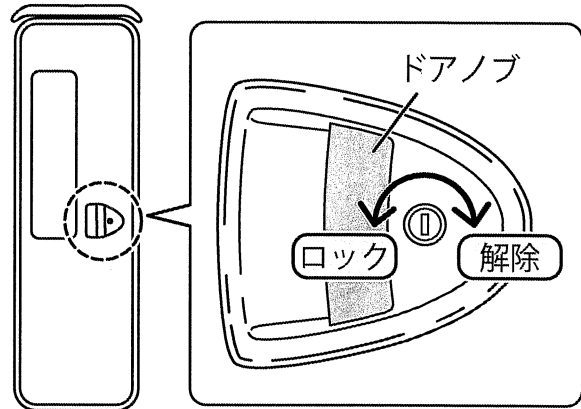
### 車外からの操作方法

#### <ロック&解除のしかた>

- ・エントランスドア用のカギを挿して、左に回すとロックが掛かり、右へ回すと解除できます。

#### <ドアの開けかた>

- ・ドアを開ける場合はドアノブを手前に強く引いてください。



### 車内からの操作方法

#### <ロックのしかた>

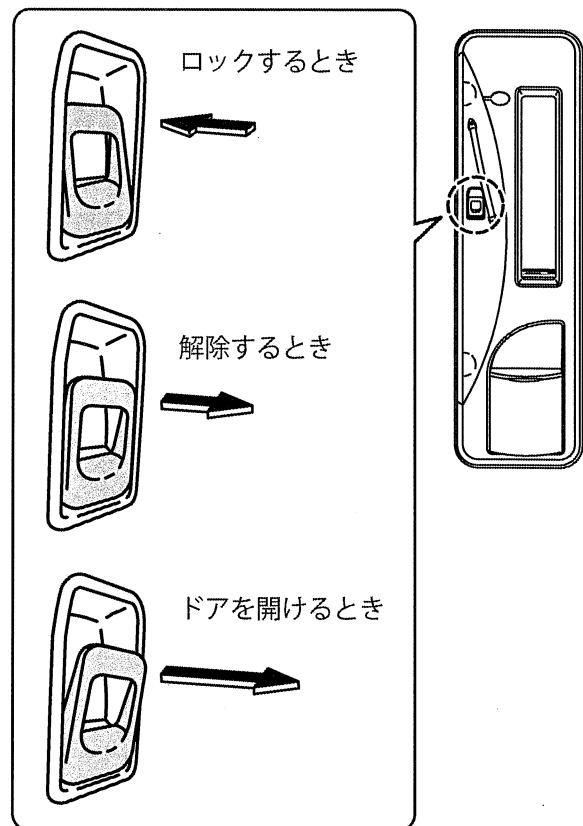
- ・レバーの上部を押し込みます。

#### <解除のしかた>

- ・レバーの上部を手前に引きます。

#### <ドアの開けかた>

- ・レバーの上部を強く手前に引きます。

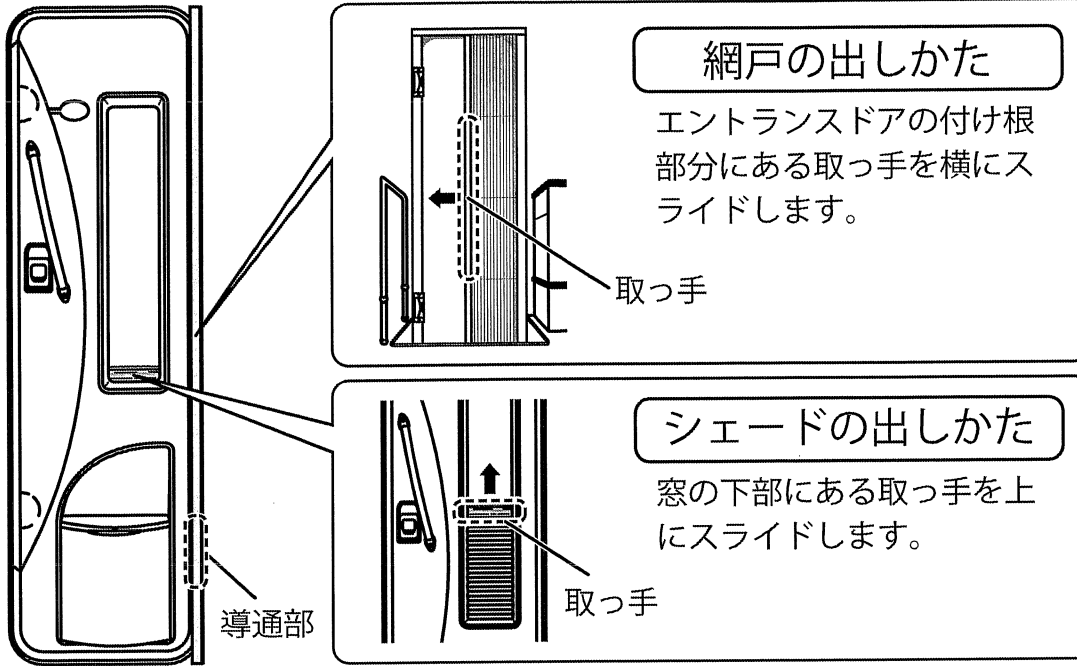


- ・操作中に指を挟まないように注意してください。
- ・走行中は必ずロックしてください。走行中の振動等でドアが突然開くと重大な事故を招くおそれがあります。
- ・車両のリモコンにてロックを解除したあと、運転席や助手席のドアやエントランスドアを開けなかったときは、約30秒後に自動的に施錠されます。

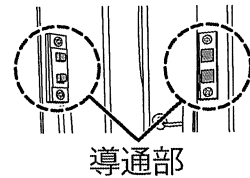
## 5. 網戸、シェード

### 網戸、シェードの使いかた

エントランスドアの内側には、網戸とシェードが取り付けられています。

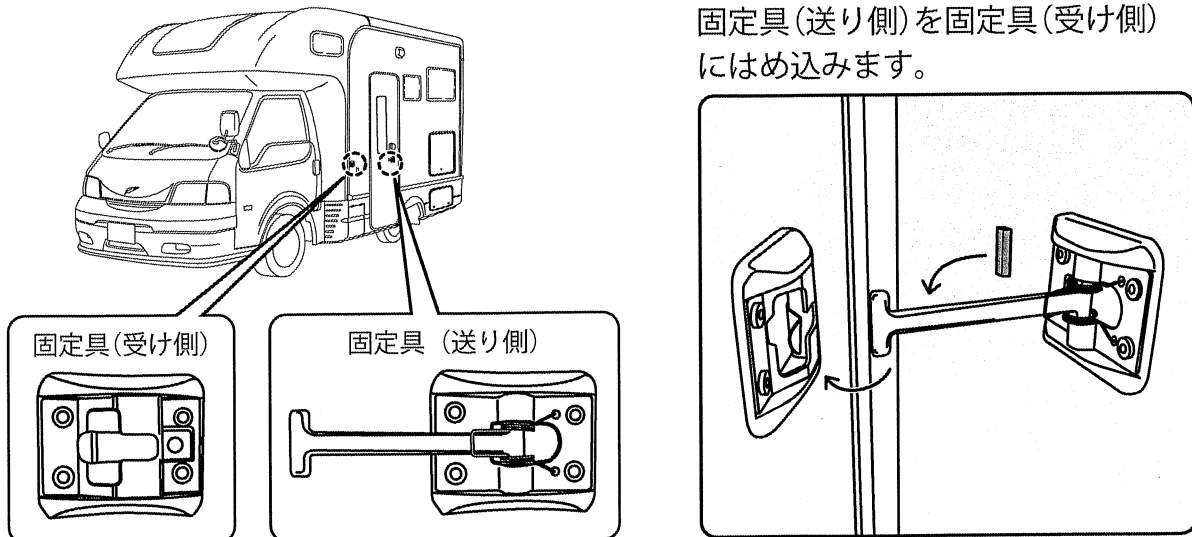


- ・導通部が汚れていると、ドアロック/アンロックされない場合があります。汚れている場合は汚れをきれいに拭き取ってください。
- ・網戸を使用する場合は、エントランスドアを固定してください。(強風によりエントランスドアが閉まり、網戸が破損する原因になります。)



### エントランスドアの固定のしかた

エントランスドアを全開にして、固定具(送り側)を固定具(受け側)にはめ込みます。



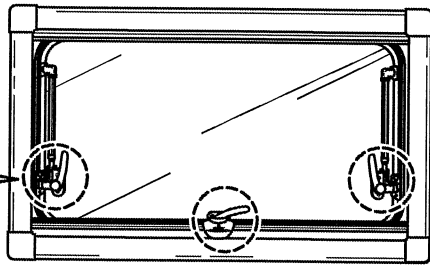


## 6. アクリル窓

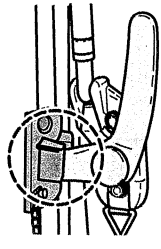


### アクリル窓の開閉のしかた

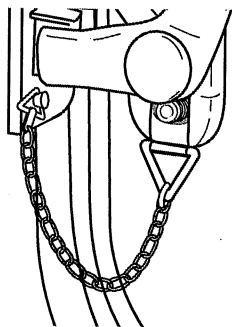
窓を開けるときは、レバーを回し、ロックを解除してから開けてください。



・温度調節や換気をする場合は、右図の位置で固定してください。



### アクリル窓の開閉防止チェーンについて



本車両には走行中のアクリル窓開閉防止の為、窓にチェーンを取り付けています。走行中にアクリル窓を開けると、風圧により窓が破損するおそれがありますので、アクリル窓の開閉は、駐車中のみ行ってください。



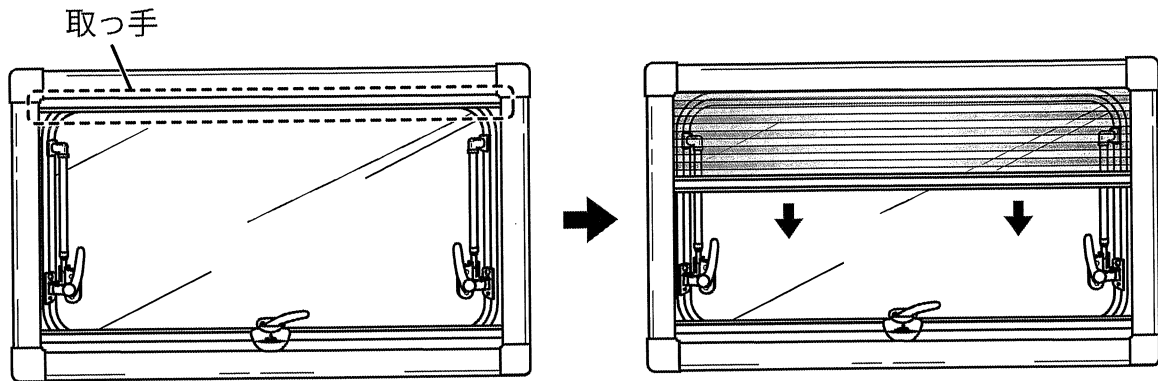
- ・窓の開け過ぎに注意してください。  
(部品がはずれて、落下する可能性があります。)
- ・道路運送車両法により 250mm 以上開閉する窓へは開閉防止対策が義務付けられています。  
継続車検を受けられる場合は、開閉防止チェーンが必要です。

## 6. 網戸、シェード



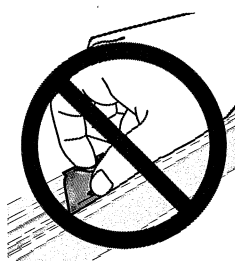
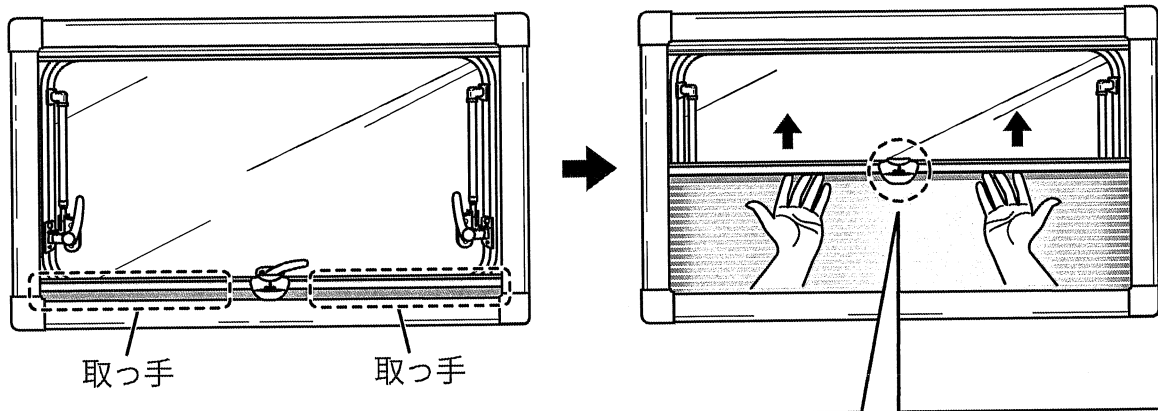
### 網戸の出しかた

取っ手を両手で持って、下にスライドします。



### シェードの出しかた

取っ手を両手で持って、上にスライドします。



この部分をつまんでシェードを上げ下げしないでください。  
ジョイント器具が破損する原因になります。

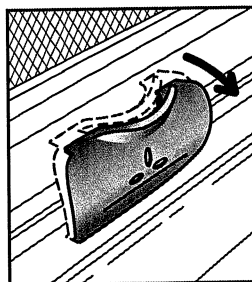


ジョイント器具

この部分は、取っ手ではありません。  
網戸とシェードをジョイントする  
ための器具です。

### ジョイントの解除のしかた

網戸とシェードのジョイントを解除  
したいときは、ジョイント器具を手前  
に引いてください。

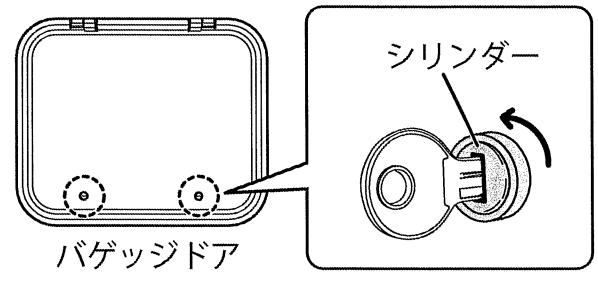


## 6. バゲッジドア

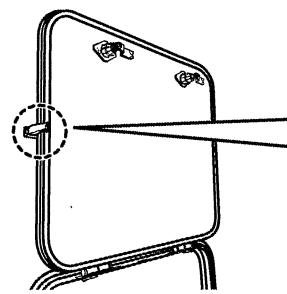


### バゲッジドアの開けかた

バゲッジドア用のカギをシリンダーに挿し込み、反時計回りに回すと、ロックが解除されます。(すべてのロックを解除するとバゲッジドアが開きます。)



### バゲッジドアを開けたまま固定する場合



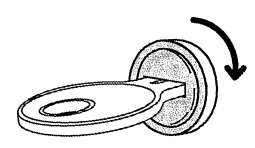
**固定具**  
ボディに取り付けられた固定具を使用します。

①固定具を開きます。

②バゲッジドアを持ち上げ、固定具に引っ掛けると、固定できます。

### バゲッジドアの閉めかた

シリンダーにカギを挿し込み、バゲッジドアをボディに押し当てながら、カギを時計回りに回すと、ロックされます。

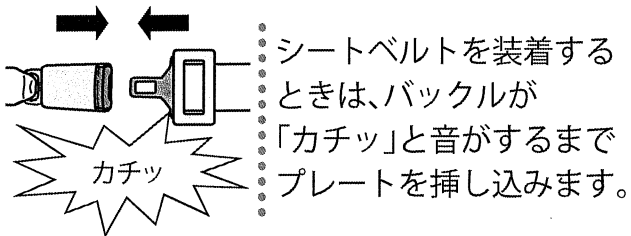


## 7. シートベルト

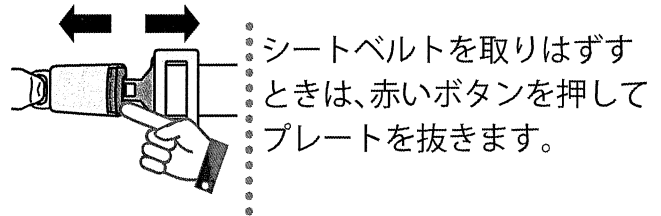


- ・安全のため、走行中は必ずシートベルトを装着してください。
- ・シートベルトを装着するときは、シートに深く腰掛け、必ず腰骨にかかる位置に長さを調節してください。腹部にかけると万一の時に強い圧迫を受け、危険な場合があります。

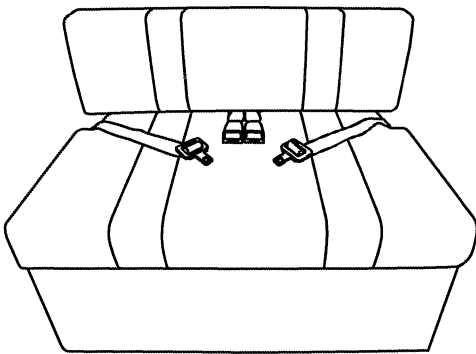
### シートベルトの締めかた



### シートベルトのはずしかた



### セカンドシート



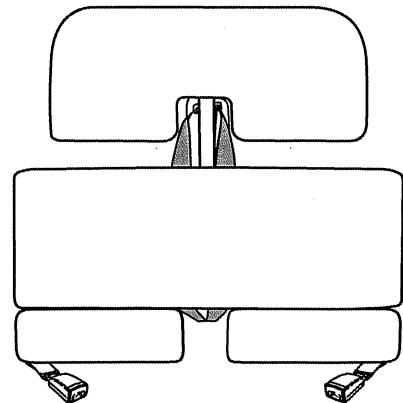
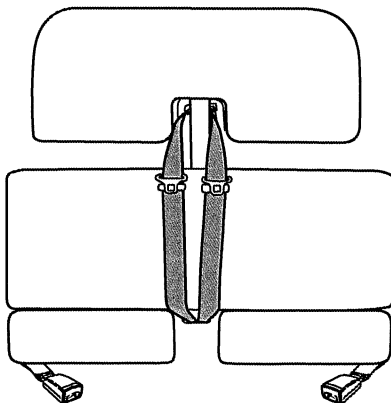
セカンドシートの内部に2点式のシートベルトが取り付けられています。



走行時にセカンドシートを使用する場合は、必ずシートベルトを着用してください。

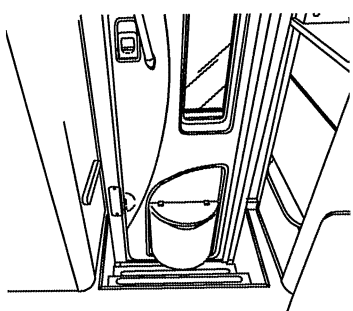
### サードシート

サードシートのシートベルトは、背もたれに隠れないように注意してください。

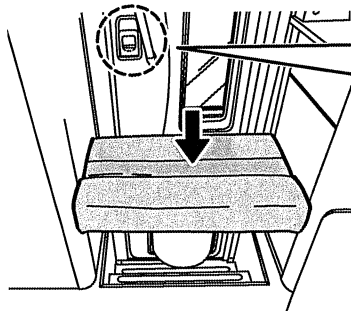


## 7. エントランスマット

### エントランスマットの取り付けかた

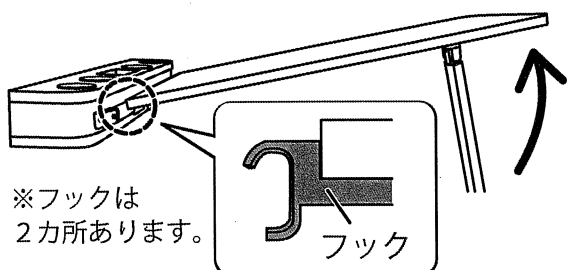


ギャレーとシューズボックスの間に  
エントランスマットを置きます。

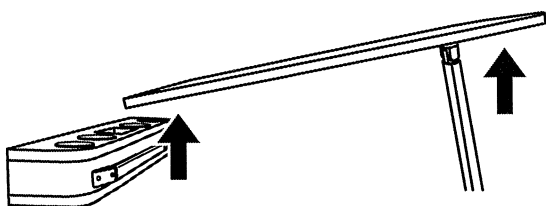


エントランスマットを使用する  
ときは、必ずエントランスドア  
をロックしてください。  
急にエントランスドアが開くと、  
転落するおそれがあります。

### ダイネットテーブルの取りはずしかた

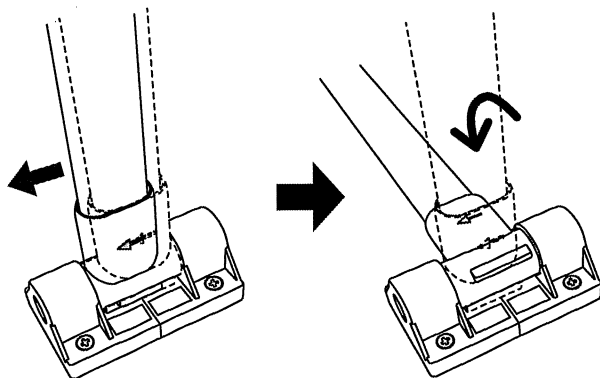


①ダイネットテーブルの脚が付いているほうを  
持ち上げて、ダイネットテーブルを傾けます。  
(ダイネットテーブルを傾けるとフックが  
はずれます)



②そのまま、ダイネットテーブルを垂直に持ち  
上げると、ダイネットテーブルを取りはずす  
ことができます。

### ダイネットテーブルの脚の折りたたみかた



脚の付け根を左図のようにスライドする  
とロックがはずれ、折りたたむことが  
できます。(脚は折りたたむと自動的に  
固定されます。)

※脚と出す場合も同様の手順で操作して  
ください。

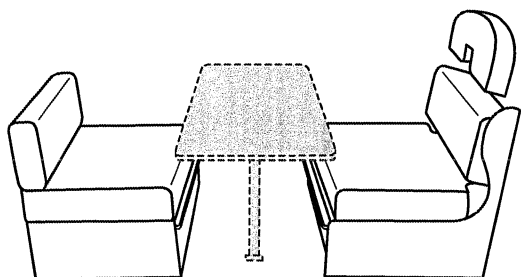


テーブルの上に乗ったり、重いものを載せたりしないでください。  
また、走行時はテーブルの上に何も置かないでください。

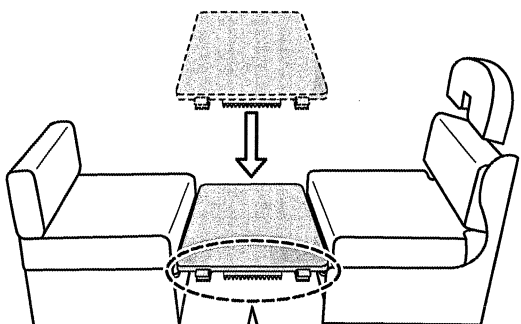
## 7. ダイネットベッドセッティング



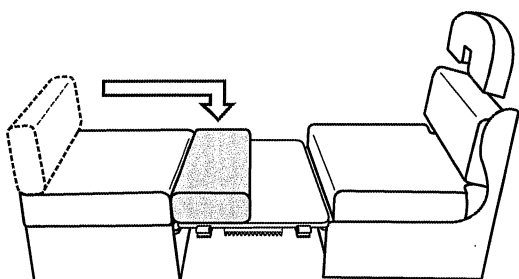
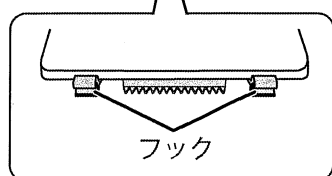
### ダイネットベッドセッティングのしかた



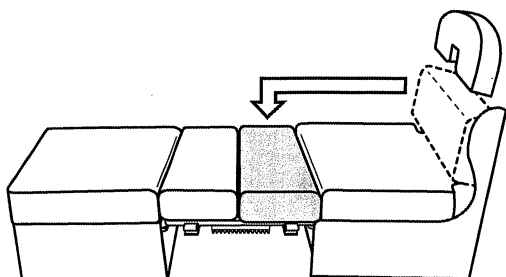
①ダイネットテーブルを取りはずし、脚を折りたたみます。→P.18



②ダイネットテーブルのフックが付いているほうを通路側に向けて、セカンドシートとサードシートの上にセットします。



③セカンドシートの背もたれをはずし、ダイネットテーブルの上に置きます。



④サードシートの背もたれをはずし、同様にダイネットテーブルにはめ込みます。

※ダイネットに戻す際は逆の手順で行ってください。



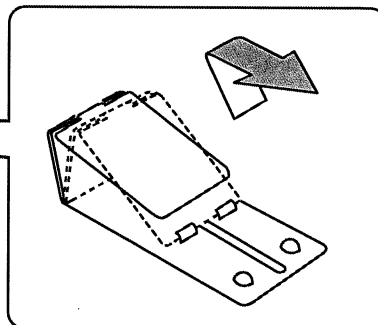
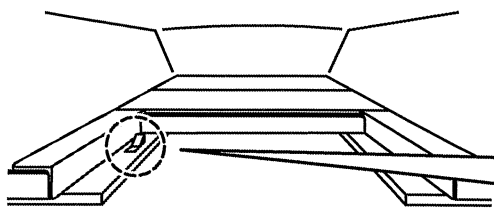
走行時はベッドを使用しないでください。

## 7. バンクベッドセッティング

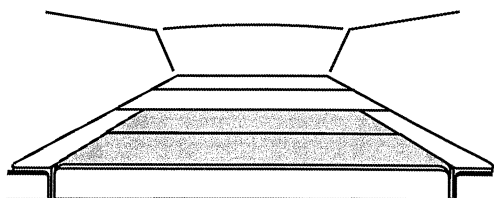
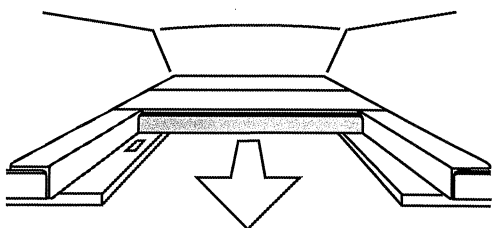


### バンクベッドセッティングのしかた

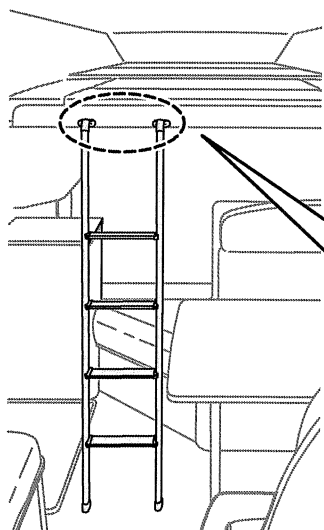
① 助手席側のストッパーをはずします。



② 拡張部分を引き出します。



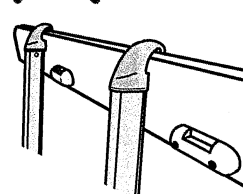
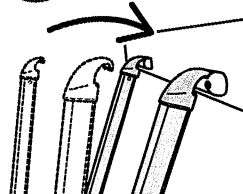
③ 引き出した拡張部分の上にマットを敷き詰めます。



昇り降りする際は、室内ラダーを設置してください。



室内ラダーを設置するときは、フックを確実に掛けてください。誤った使用をすると、けがをするおそれがあります。



- ・走行時はベッドを使用しないでください。
- ・就寝時、落下には十分ご注意ください。
- ・使用しないときは、必ず拡張部分を収納し、ストッパーをかけてください。

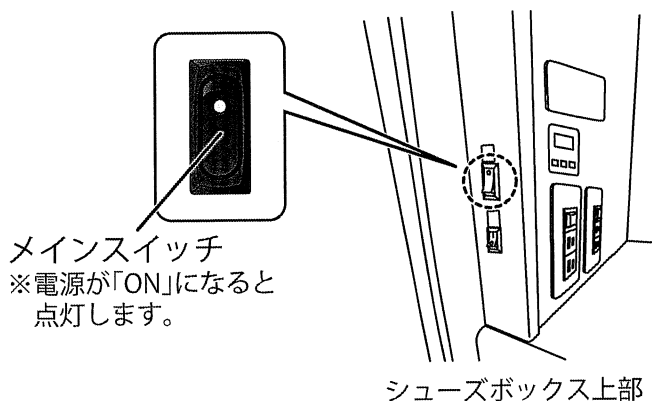
## 8. メインスイッチ、室外灯スイッチ



- 安全のため、電気設備の改造はおやめください。
- 器具や装備品の取り付けかたが適切でない場合、電子制御部品に悪影響を及ぼす可能性があります。取り付けるときは、最寄りの販売店にご相談ください。
- 誤った配線は火災を招く恐れがあります。

### メインスイッチ

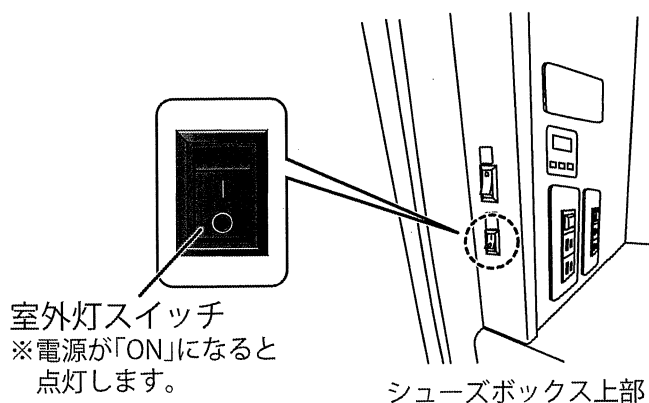
メインスイッチは下図の位置にあります。



- メインスイッチが「OFF」になっている場合は、FFヒーター以外のすべての電装機器が作動しません。
- メインスイッチ「OFF」にしてもFFヒーターは稼働し続けますので、バッテリーあがりに注意してください。

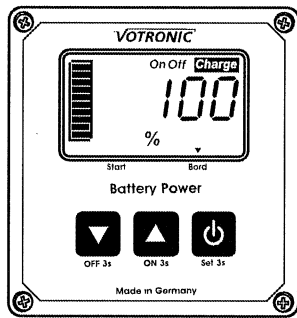
### 室外灯スイッチ

室外灯スイッチは下図の位置にあります。





## 8. バッテリー残量計



メインバッテリー、サブバッテリーの残量の目安にしてください。

※メインバッテリーは、電圧のみの表示となります。

### 充電状態の確認のしかた

充電中は、液晶画面に **Charge** が表示されます。

バッテリー残量計のA表示(電流値)で確認できます。

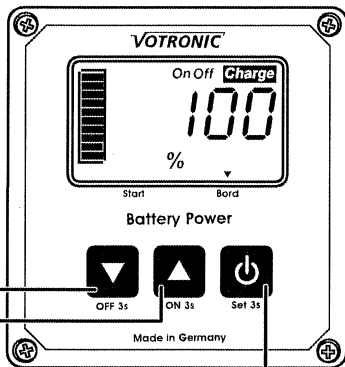


下記の場合は、サブバッテリーの電圧が高くなっているため、すぐには充電が開始されない場合があります。

- ・ソーラーチャージャー (On/Off) を搭載している場合
- ・外部電源コードを使用して充電した直後(走行充電を確認したいとき)
- ・走行直後(外部電源コードを使用して充電を確認したいとき)

電圧が下がると自動で充電が開始されます。

### バッテリー残量計の操作方法

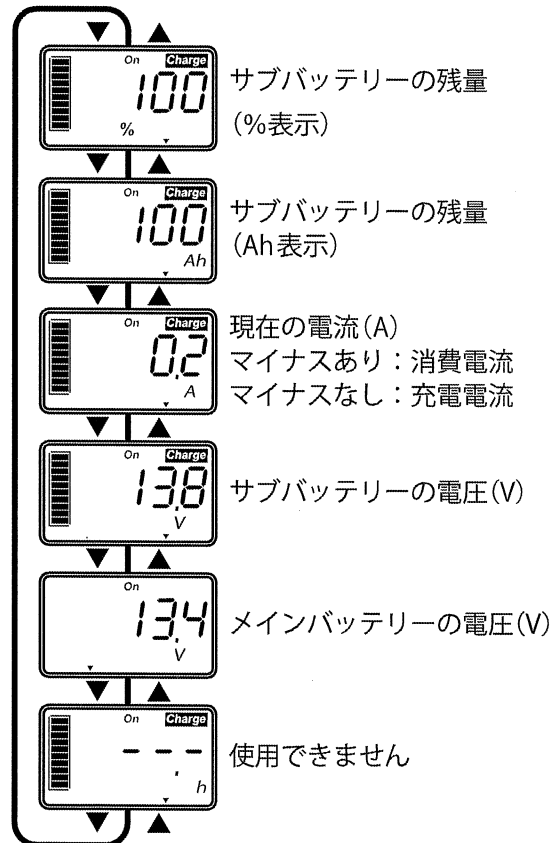


**▶ボタン**  
短押し：画面表示の ON/OFF  
長押し：設定画面(納車時に設定済みのため、操作しないでください。)

**▲ボタン**  
短押し：表示の切り替え  
※長押しはしないでください。

**▼ボタン**  
短押し：表示の切り替え  
長押し(3秒以上)：通常は使用しません。  
※バッテリー残量計の補正のしかた (→P.23)

画面表示は下記のように切り換わります。



使用回数を重ねると、実際にバッテリーに充電されている容量とバッテリー残量計の表示に誤差が生じてきます。そのため、定期的にバッテリー残量計の補正をする必要があります。

バッテリー残量計の補正のしかた (→P.23)

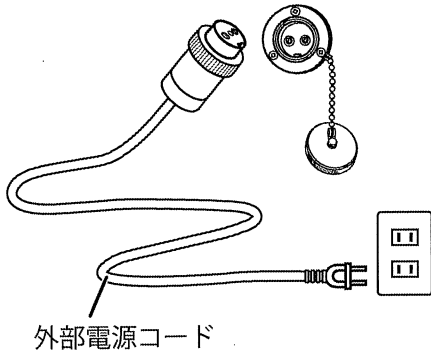
## 8. バッテリー残量計

### バッテリー残量計の補正のしかた

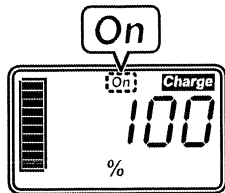
使用回数を重ねると実際にバッテリーに充電されている容量とバッテリー残量計の表示に誤差が生じてきます。そのため、定期的にバッテリー残量計の補正をする必要があります。

下記手順に従ってバッテリー残量計の補正を行ってください。

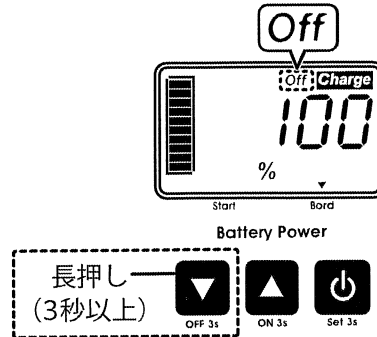
- ① 付属の外部充電コードを使用して、充電を行います。 (→P.25)



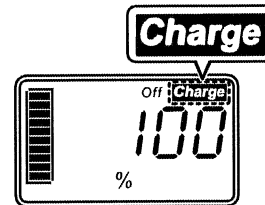
- ② しばらく放置して、バッテリー残量計の表示が100%になると、液晶上部に「ON」が表示されます。



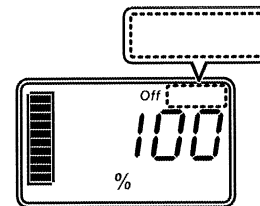
- ③ バッテリー残量計の ボタンを3秒以上長押しして、表示を「OFF」に切り換えます。



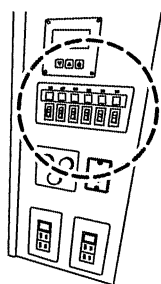
- ④ 液晶右上の **Charge** が消えるまで、充電を続けます。



- ⑤ **Charge** が消えたら、補正完了です。

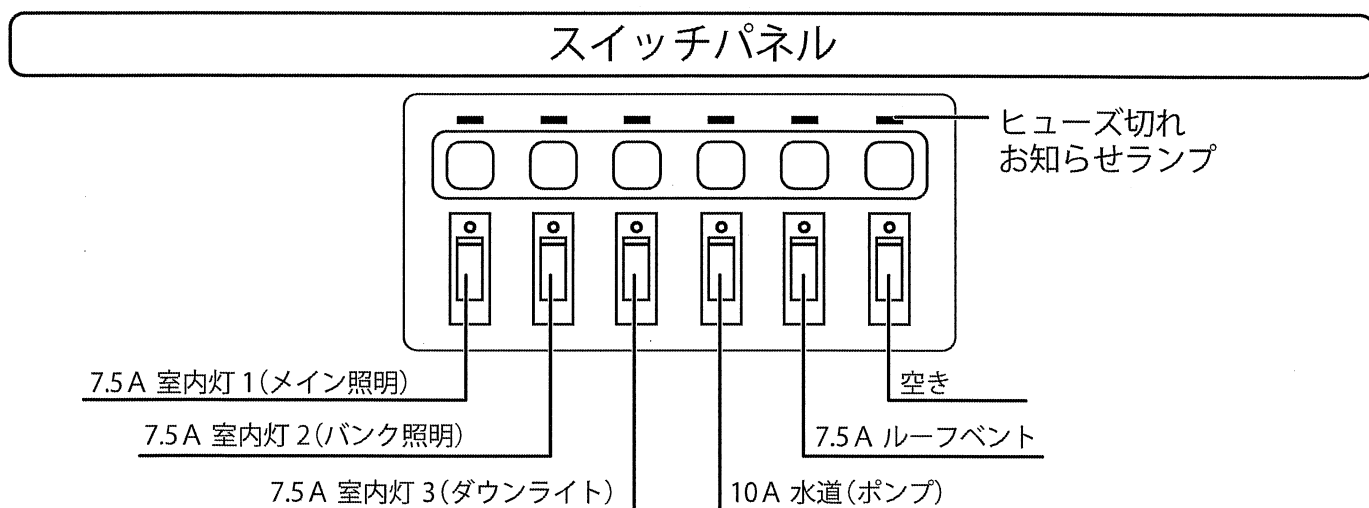


## 8. スイッチパネル (集中スイッチ)




シューズボックス上部

スイッチパネルは、左図の位置にあります。

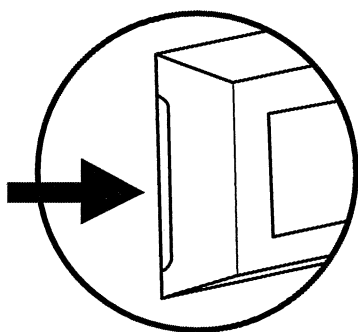


※スイッチパネルはメインスイッチに連動しています。メインスイッチを「ON」にすると、スイッチパネルの各スイッチの「ON/OFF」操作をすることができます。

※スイッチパネルにはヒューズが組み込まれています。ヒューズの交換時は容量を上げないでください。

※レンジフード  は、「室内灯 3」を「ON」にすると使用できます。

ヒューズはスイッチ名称プレートの裏に隠れています。



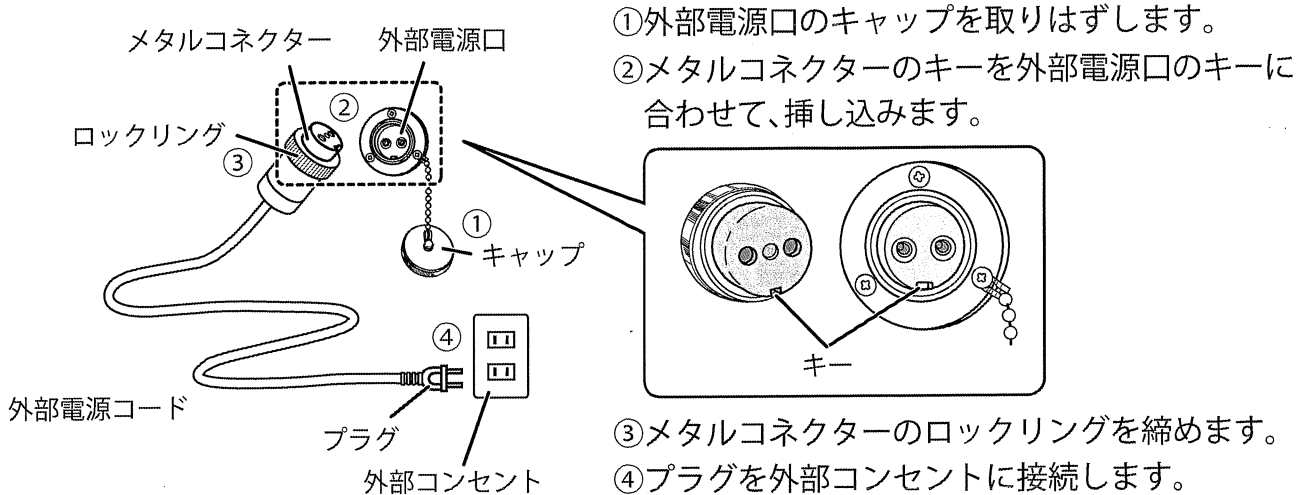
左図のすき間に平らなものを挿し込むと簡単にはずれます。

## 8. 外部電源と外部充電装置 Op option



付属している外部電源コードをAC100Vとボディにある外部電源口に接続すると、車内で100V電源をご利用になれると同時に、サブバッテリーの自動充電が行われます。

### 外部電源コードの接続のしかた



取りはずすときは、感電を避けるため、逆の手順(④→③→②→①)で操作してください。



- ・プラグが外部コンセントに接続しているとき(通電しているとき)は、メタルコネクターを操作しないでください。
- ・発車時は外部電源コードをはずして、キャップがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

### 外部充電装置について

外部から供給される100Vを使ってサブバッテリーを充電する装置です。

※サブバッテリーの使用前後は必ず充電してください。

※走行直後はサブバッテリーの電圧が高くなっているため、外部電源コードを接続してもすぐには充電を開始しない場合があります。電圧が下がると自動で充電が開始されます。

※充電していることを確認したい場合は、バッテリー残量計の「現在の電流(A)」と画面に **Charge** が表示されていることで確認できます。 (→P.22)

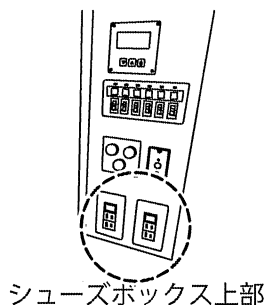
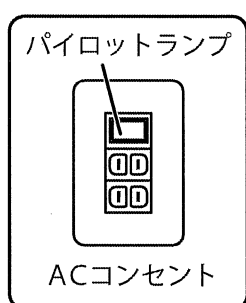


- ・車内のACコンセントは合計15A(1500W)以下で使用してください。使用可能容量を超えるとブレーカーが落ちます。
- ・濡れた手でコンセント部を触ったり、機器コンセント以外のものを詰めたりしないでください。感電の恐れがあります。
- ・コンセントの追加や改造は行わないでください。

## 8. ACコンセント、インバーター Op option



外部コンセントに接続している場合、またはインバーターを作動している場合は、ACコンセントのパイロットランプが点灯し、100Vの電子機器を使用することができます。



※ACマルチコントローラー Op  
option を装備している場合、ACコンセントは各所1つで併用します。

### 外部コンセントに接続してACコンセントを利用する場合

- ①外部電源コードを使用して、外部コンセントに接続します。 →P.24
- ②パイロットランプの点灯を確認します。
- ③使用したい電子機器のプラグをACコンセントに挿し込みます。

### インバーターを使用してACコンセントを利用する場合

外部コンセントを使用できない場合に、インバータースイッチを入れて100Vの電子機器を使用することができます。

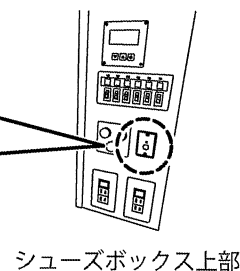
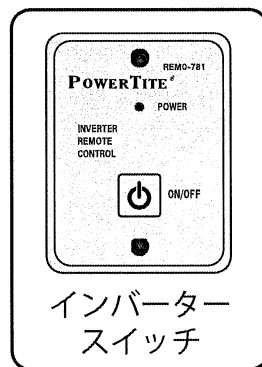


ACマルチコントローラー Op  
option が装備されている場合、外部コンセントに接続されているとインバーターは作動しません。

- ①インバータースイッチを「ON」にします。  
(スイッチが点灯します。)
- ②パイロットランプの点灯を確認します。  
(インバータースイッチを入れて、約3秒後に点灯します。)
- ③使用したい電子機器のプラグをACコンセントに挿し込みます。

※使いすぎにより本体の制御装置が働くと「強制OFF」されます。

本体を復帰させるには、メインスイッチが「ON」の状態、インバータースイッチを「消灯」→「点灯」の順に操作してください。



※パイロットランプが点灯しないときは、ブレーカーが落ちている可能性があります。

ブレーカーが落ちている場合は、「入」に戻してください。 →P.27

それでも点灯しない場合は、最寄りの販売店にご相談ください。



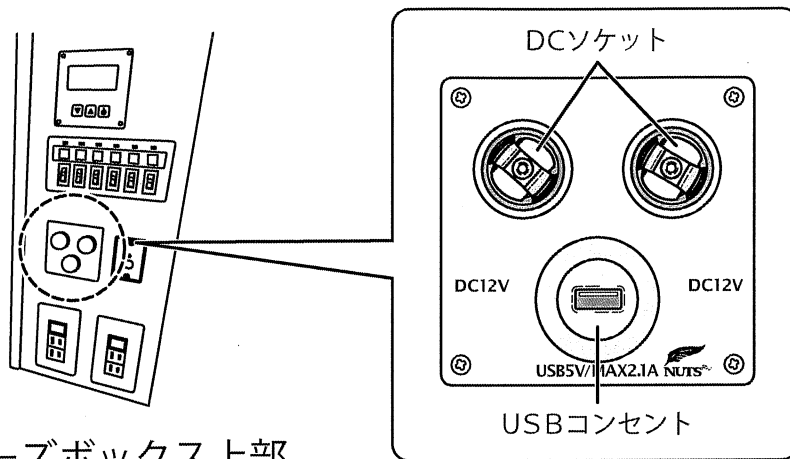
- ・「タコ足配線」は非常に危険ですので、おやめください。  
(「タコ足配線」などの分配使用は、発熱または火災を招く原因になります。)
- ・メインスイッチを「OFF」にするとインバーターの電源は「OFF」になります。

## 8. DCソケット、USBコンセント



### DCソケット、USBコンセントの使いかた

DCソケットとUSBコンセントは、下図の位置にあります。  
メインスイッチを「ON」にすると、使用することができます。



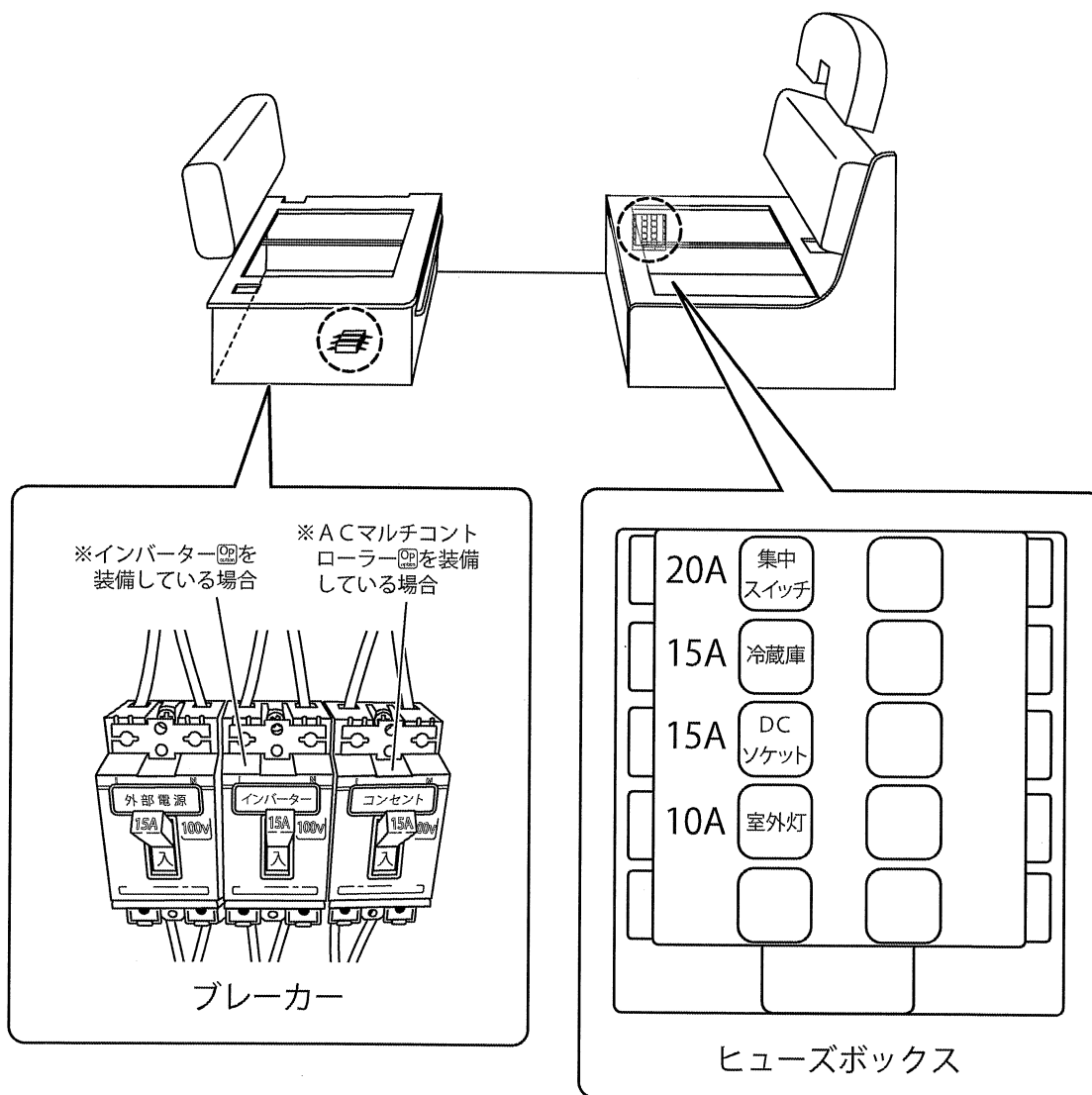
シューズボックス上部



- DCソケットは、合計 10A (120W) 以下で使用してください。
- USBコンセントは、合計 2.1A (10.5W) 以下で使用してください。
- 「タコ足配線」は非常に危険ですので、おやめください。  
(「タコ足配線」などの分配使用は、発熱または火災を招く原因になります。)

## 8. ブレーカー、ヒューズ

ブレーカー、ヒューズは下図の位置に設置されています。



・万が一ヒューズが切れた場合はヒューズの容量を決して上げないでください。  
(火災や機器の故障の原因になります。)

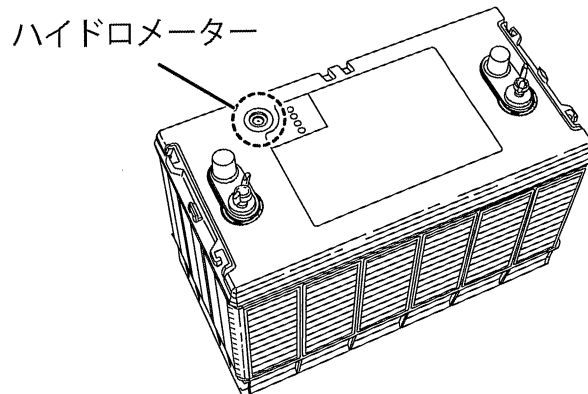
## 8. バッテリー



### バッテリーの寿命

- バッテリーの寿命の目安は3年です。
- バッテリーは、使用中に容量が徐々に低下し、寿命末期に達します。
- バッテリーの調子が悪いと感じたらハイドロメーターを確認してください。

### ハイドロメーターの確認のしかた

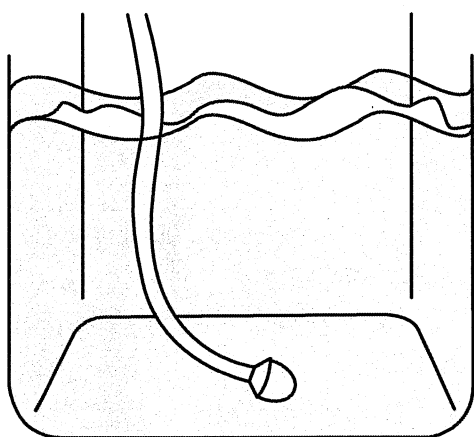
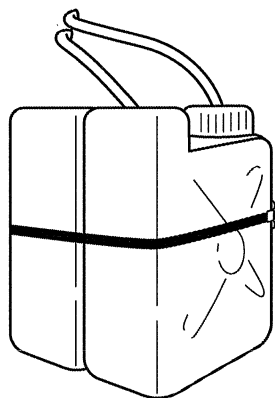


- ハイドロメーターの色が  
「緑色」の場合 : 正常な状態です。  
「黒色」または「赤色」の場合 : バッテリーを満充電状態にして再度点検してください。  
「透明」の場合 : バッテリーは寿命です。

※ただし、「緑色」の状態でもバッテリーが寿命の場合があります。  
詳しくは最寄りの販売店にお尋ねください。



## 9. 給水タンク、排水タンク



給水タンクの中に水を入れ、給水ホースを入れます。  
給水ホースはタンクの底まで入れてください。



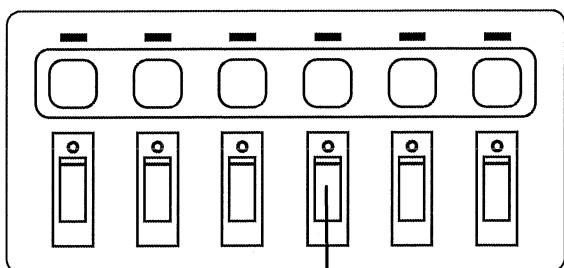
- タンク、ホース、フィルターは使用前に洗浄してください。
- タンクはゴムバンドで固定されています。走行前に固定されていることを確認してください。
- キャンプ終了後は水を捨ててください。
- 夏場は水が傷みやすいので注意してください。
- 冬場は凍結の恐れがありますので、タンクとポンプの水抜きをしてください。

→P.32

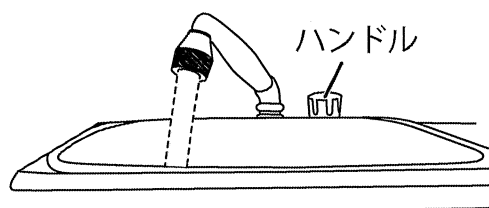
## 9. シャワーフォーセット



### 水道の使いかた



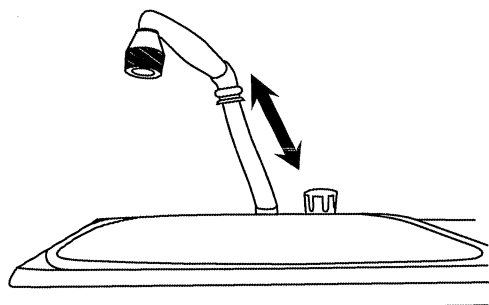
水道(ポンプ)スイッチ



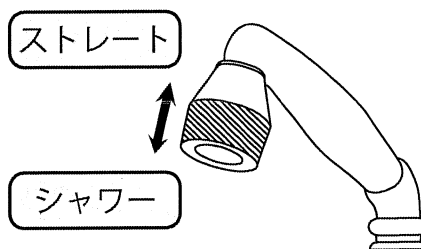
- ①メインスイッチを「ON」にします。
- ②スイッチパネルの「水道(ポンプ)」を「ON」にします。  
(電源が「ON」になると、赤色のランプが点灯します。)

- ③ハンドルを回すと、水が出ます。

シャワーヘッドは、引き伸ばして使用することができます。



シャワーヘッドの先端部を引くと「シャワー」に切り替わります。「ストレート」にしたい場合は、先端部を戻してください。



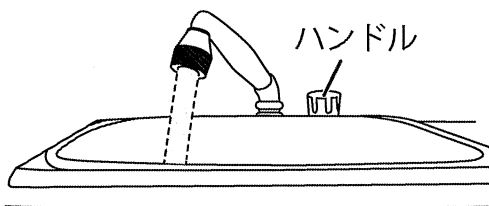
- ・タンク内に水が無い状態で給水ポンプを回すと、ポンプが破損しますので注意してください。
- ・使用したあとは、必ず「ポンプ」スイッチを「OFF」にしたあと、レバーを上げて、蛇口内の残水を抜いてください。  
(残水の漏れや腐食、冬期は配水管の凍結の原因になります。)
- ・シャワーヘッドは、無理に引っ張り出し過ぎないでください。部品の破損または水漏れの原因になります。

## 9. 水抜きの手順



長期間使用しないとき、寒冷地へのお出かけや冬期氷点下になるときは、配管内・タンク内・ボイラー内の水を抜いてください。  
(凍結防止、または水の腐食防止のため)  
凍結するとポンプが破損します。

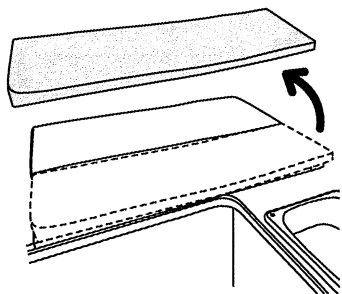
- ①給水タンクの水を捨てます。
- ②「ポンプ」のスイッチを「ON」にします。
- ③水栓のハンドルを全開にして、水が出なくなるまで待ちます。



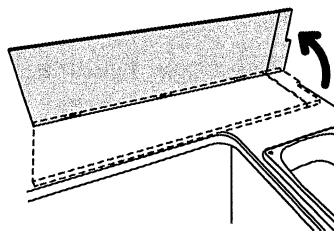
水を出している間、車から離れないでください。  
長時間ポンプを空回しすると、ポンプが故障する原因になります。

- ④水が完全に出なくなったらハンドルを閉めます。
- ⑤「ポンプ」のスイッチを「OFF」にします。
- ⑥排水タンクの水を捨てます。

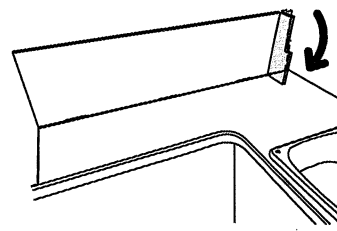
## 9. アシストキッチンカウンター



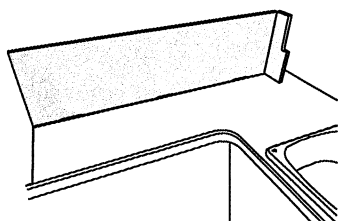
- ①リヤベッドの手前のマットを取りはずします。



- ②キッチンカウンターの仕切りを奥側に起こします。

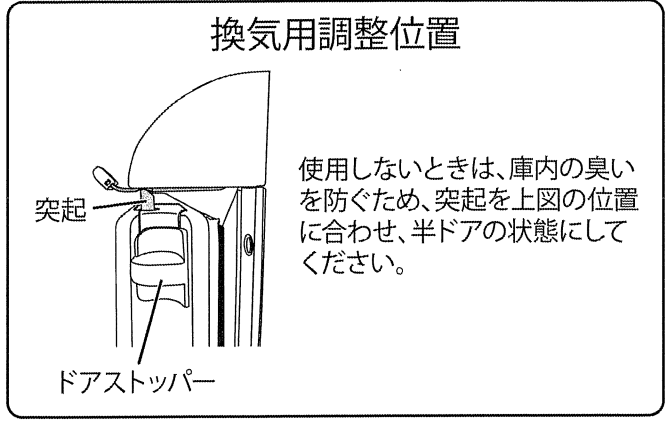
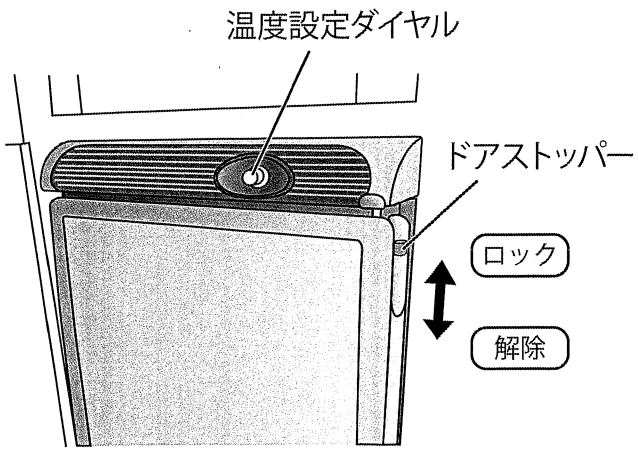


- ③仕切りの端を手前に折り自立させます。



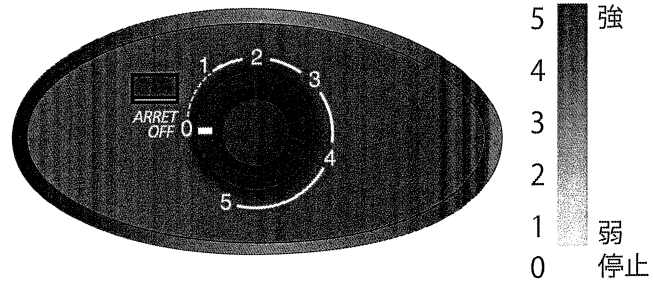
アシストキッチンカウンターの完成です。

## 9. 冷蔵庫 (40L)



### 温度設定のしかた

温度設定ダイヤル  
 ・冷蔵庫内の温度を調節します。



- <消費電力を抑えるポイント>
- ① お出かけ前に外部充電している状態で、ダイヤルを「5」に合わせ、庫内をしっかりと冷やします。
  - ② お出かけするときは、温度レベルを「2～3」に下げます。
- ※使用しないときは、電源を「OFF」にして運転を停止します。

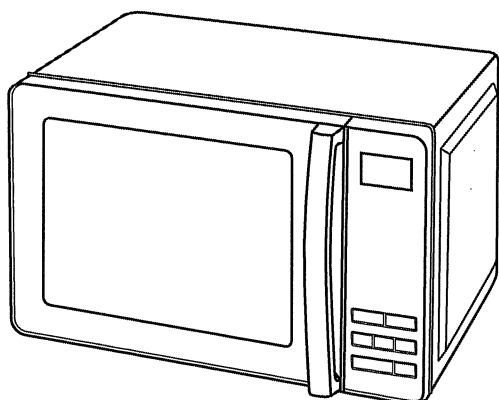
走行中は必ずドアロックをかけてください。庫内の物が飛び出してきたり、破損の原因になります。

## 9. 電子レンジ

Op  
option



### 電子レンジの使いかた



#### ☑ ACマルチコントローラーを装備している場合

※外部コンセントに接続している場合、

- ①の操作は不要です。
- ①インバータースイッチを「ON」にします。  
(約3秒後に作動します。)
- ②付属の電子レンジの取扱説明書に従い、  
要領を守って使用してください。

#### ☐ ACマルチコントローラーを装備していない場合

##### インバーターで使用する場合

- ①インバータースイッチを「ON」にします。  
(約3秒後に作動します。)
- ②「インバーター」と表示されているACコンセントに電子レンジ本体の電源コードを接続します。
- ③付属の電子レンジの取扱説明書に従い、  
要領を守って使用してください。

##### 外部電源で使用する場合

- ①外部電源コードを外部コンセントに接続します。
- ②「外部電源」と表示されているACコンセントに電子レンジ本体の電源コードを接続します。
- ③付属の電子レンジの取扱説明書に従い、  
要領を守って使用してください。



### 使用上の注意

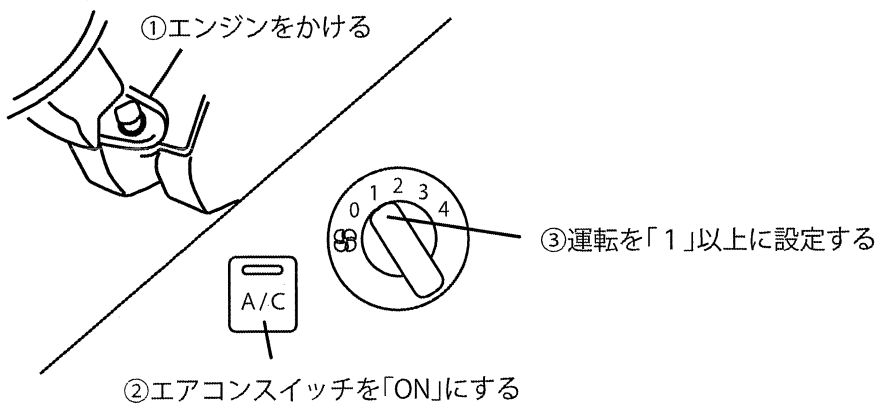
- ・インバーターで使用する場合は、サブバッテリーの残量(%)を確認してください。  
サブバッテリーの残量が減少していると、インバーターで必要とする電圧を供給できず、  
途中停止します。
- ・発電機を搭載している場合、または外部電源の受給が可能な場所では、極力発電機または  
外部電源を使用し、インバーターによるサブバッテリーの消費を避けてください。

## 10. リヤクーラー

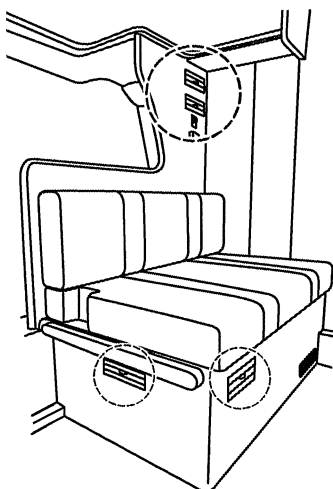
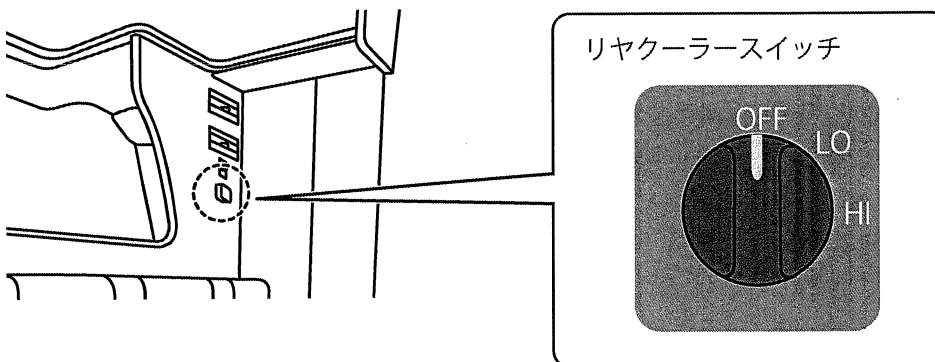
Op  
option



リヤクーラーは単独運転できないため、フロントエアコンを運転させてから、リヤクーラースイッチを操作してください。



ファンスイッチは左図の場所にあります。  
ファンは3段階の調整が可能です。



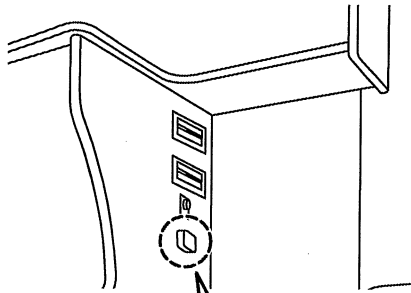
吹き出し口は4ヶ所あります。  
それぞれ吹き出す方向を変えられます。



・盛夏の交通渋滞時は、冷却性能が落ちる事が予測されますのでご注意ください。

# 10. FFヒーター

Op  
option

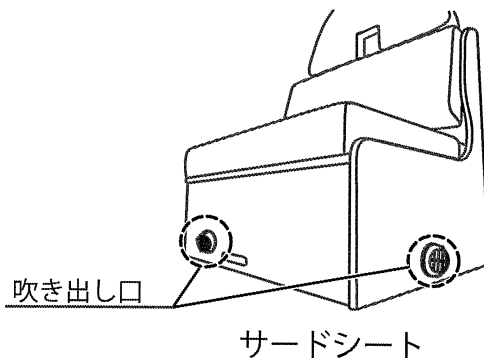


FFヒーターのスイッチは、左図の位置にあります。  
※詳しい操作方法は付属の取扱説明書を参照してください。

電源入/切スイッチ、  
決定ボタン  
(2秒以上の長押しで  
ヒーターが作動します。)

メニュー項目  
 ㊦ 運転  
 ㊦ 換気  
 ℹ️℃ 車内温度  
 ℹ️℃ 設定温度

メニュー項目と  
設定温度の選択



- 給油の際はFFヒーターを必ず「完全停止」してください。引火の恐れがあります。
- 車両燃料タンクには、水抜き剤や添加物は混入しないでください。  
(ヒーターがオーバーヒートしたり、故障する可能性があります。)
- FFヒーター本体・吸気口・吹き出し口付近に物を置かないでください。  
(吸気・排気が正常に行われず、エラーの原因になります。)  
※吸気口にペットの毛などが付着している場合は取り除いてください。
- 使用中・使用後はマフラーが高温になっていますので、やけどに注意してください。
- 長期使用されない場合でも、1ヶ月に一度20分程度使用してください。
- 標高によっては、作動限界を超えて失火することがありますが、故障ではありません。
- 再始動を繰り返すとススが発生し、故障の原因になります。マフラーからススが出る場合は、点検が必要です。最寄りの販売店にご相談ください。

## 10. FFヒーター

Op  
option

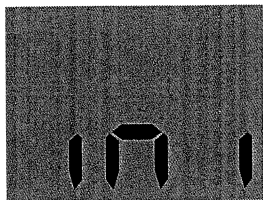


### エラーコード内容(スマートセレクト)

#### スマートセレクト/こんな時どうする？

故障の場合、ディスプレイにエラーマークが表示されます。

●以下の対応をお勧めします。

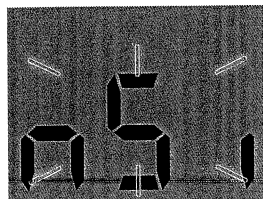


<状態>

- ・ヒータに接続中
- ・スマートセレクトの電源供給が切断され、再び接続されました。

<対応>

- ・接続するまでお待ちください。

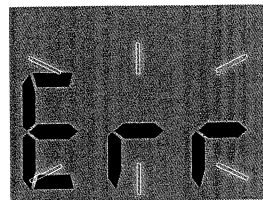


<状態>

- ・コミュニケーションがない。

<対応>

- ・バッテリー交換後、nSiが表示された場合、5Aヒューズを一旦はずし10秒ほど待つて再度戻してください。または、最寄りの販売店にご相談ください。

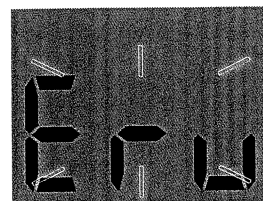


<状態>

- ・ヒータの故障
- ・スマートセレクトの故障

<対応>

- ・最寄りの販売店にご相談ください。
- ・**OK/○** ボタンを長押しでOFF

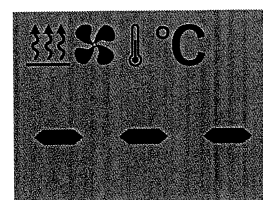


<状態>

- ・ヒータ OFF — 電圧不足

<対応>

- ・バッテリーを充電してください。
- ・**OK/○** ボタンを長押しでOFF



<状態>

- ・温度センサー機能の故障

<対応>

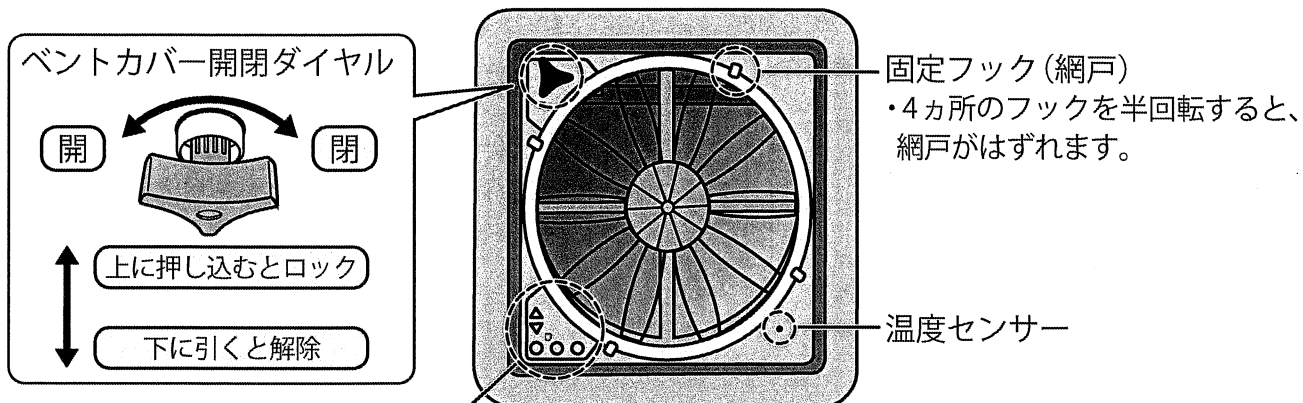
- ・最寄りの販売店にご相談ください。



# 10. マックスファンベンチレーター



スイッチパネルの「ルーフベント」スイッチを「ON」にすると使用できます。 →P.24



**キーパッドコントロール**  
 ・各ボタンを押したときに「ピッ」という作動音が鳴ります。  
 ※操作方法は下記を参照してください。

**シーリングファンモード**  
 ・ファンが回っているときにベントカバーを閉じると、シーリングファンモードになります。  
 ファンは回り続け、車内の空気を循環します。

## キーパッドコントロールの使いかた

### + ボタン

手動で使用しているとき

- ・押すたびにファンの回転速度を上げます。  
 ※ファンの回転速度が最大になると、「ピッ」という短い作動音が2回鳴ります。

オートモードを設定しているとき

- ・押すたびに設定温度を 1°F (0.55°C) 上げます。

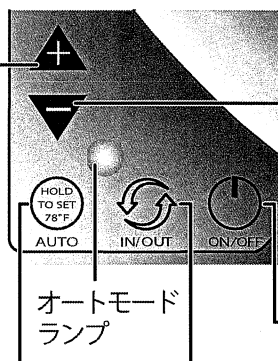
### - ボタン

手動で使用しているとき

- ・押すたびにファンの回転速度を下げます。  
 ※ファンの回転速度が最小になると、「ピッ」という短い作動音が2回鳴ります。

オートモードを設定しているとき

- ・押すたびに設定温度を 1°F (0.55°C) 下げます。



### オートモードボタン

- ・設定した温度によって自動的にファンを回転させるモードです。設定すると、オートモードランプが点灯します。
- ・初期温度は 25.6°C (78°F) に設定されています。
- ・3秒以上長押しすると、設定温度は 25.6°C にリセットされます。
- ・「ルーフベント」スイッチを切ると、設定温度は 25.6°C にリセットされます。

### 電源入/切ボタン

- ・運転の入/切を行うときに使用します。



### 吸気/排気切り換えボタン

- ・ファンの「排気」と「吸気」を切り換えたいときに使用します。
- ・ボタンを押すとファンがゆっくり停止し、逆回転します。



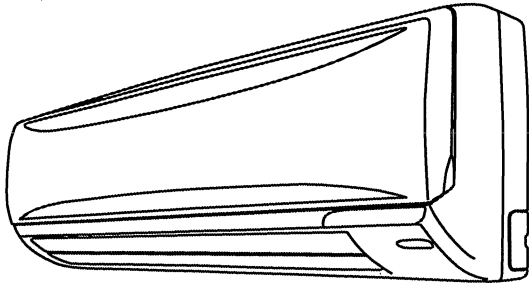
- ・走行時はベントカバーを完全に閉じてください。
- ・使用時は必ずベントカバーをロックさせてください。
- ・清掃するときは、必ず電源を「OFF」にし、水または中性洗剤を使用してください。

## 10. 家庭用エアコン

Op  
option



### 家庭用エアコンの使いかた



- ①外部電源コードを外部コンセントに接続します。
- ②付属の家庭用エアコンの取扱説明書に従い、要領を守って使用してください。

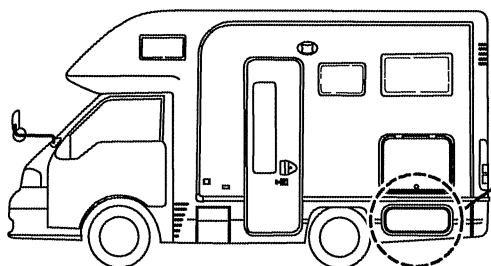


- ・家庭用エアコンをご使用の際は、車両を水平な場所に駐車させてからご使用ください。
- ・走行中や傾斜のある場所で使用した場合に、水がこぼれることがあります。
- ・室外機の中に水が入らないように注意してください。

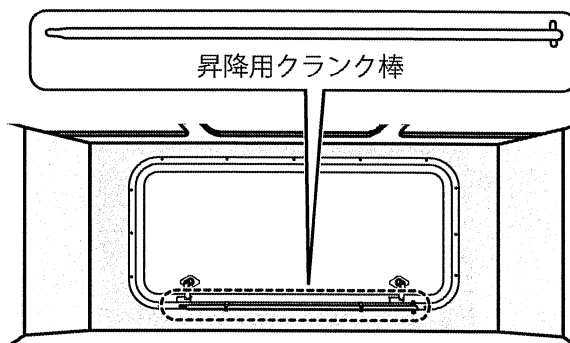
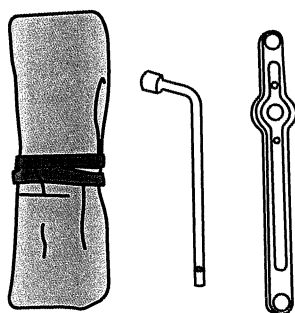
## 11. スペアタイヤ、工具



スペアタイヤの交換はベース車両の取扱説明書を参考にしてください



※工具袋は納車時、助手席側後部外部収納にあります。



リヤベッド下収納庫

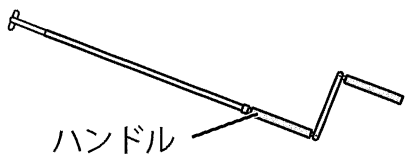


- スペアタイヤの交換は安全な場所に駐車してから行ってください。
- 車両重量が普通車に比べ重いため、プロに依頼されることをおすすめします。

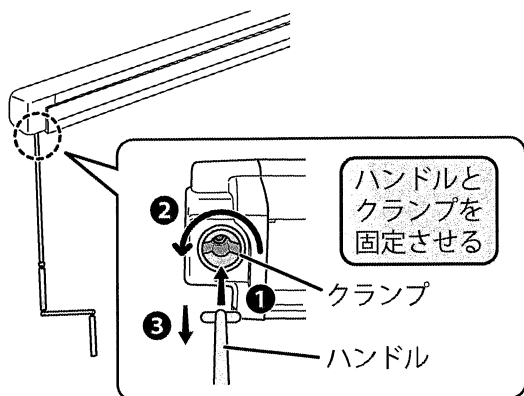
## 12. サイドオーニング



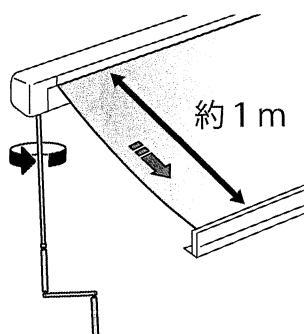
### サイドオーニングの出しかた (手動式の場合)



ハンドルはリヤベッド下の収納庫にあります。

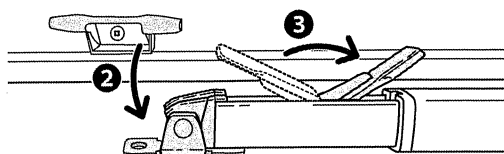
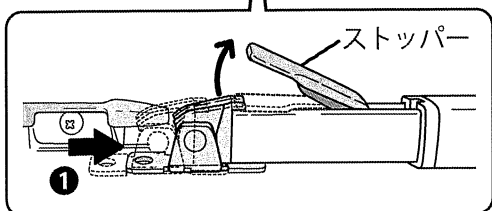
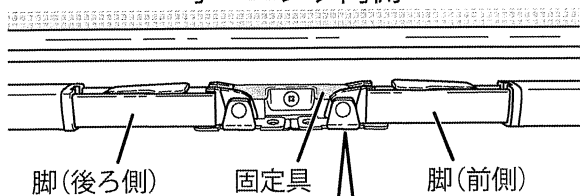


- ① ハンドルをクランプに固定します。
  - ① クランプにハンドルの先端を挿入します。
  - ② ハンドルを反時計回りに回します。
  - ③ ハンドルを下に引きます。



- ② ハンドルを左図の矢印方向に回すと、オーニングが出てきます。  
(回し始めに少し抵抗があります。)  
約1メートル出したら、オーニングの下に入り、脚を出す準備をします。

#### オーニング内側



- ③ オーニングの内側に取り付けられた脚を取りはずします。
  - ① 脚の先端を付け根側に押すと、固定具から脚がはずれます。  
※このとき脚の長さを調節するためのストッパーが跳ね上がります。
  - ② 脚を少し手前にずらします。
  - ③ ストッパーを掛けます。



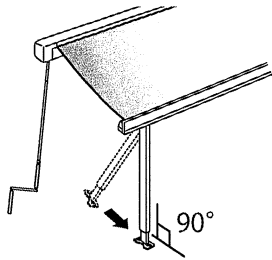
ストッパーを掛けないと、脚をおろすときに脚の先端が飛び出し、けがをするおそれ、または車体にキズが付く原因になります。

## ⑫ サイドオーニング

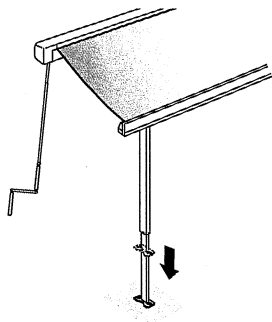
Op  
option



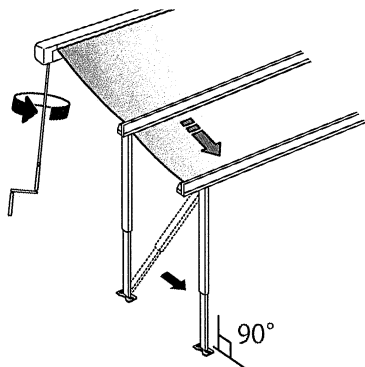
### サイドオーニングの出しかた (手動式の場合) <続き>



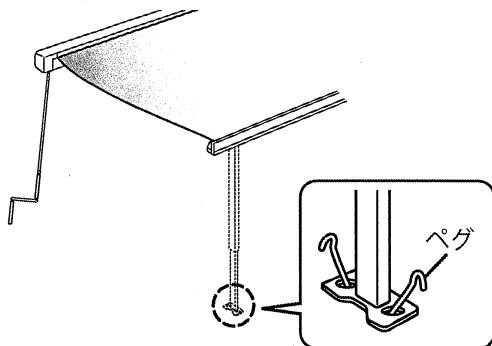
④左右の脚を地面と垂直になる位置におろします。



⑤ストッパーを解除し、脚の先端を地面に着けます。脚の先端が地面に着いたら、再度ストッパーを掛け直します。



⑥脚が地面と垂直になる位置を保ちながら、再びオーニングをお好みの位置まで出します。



⑦オーニングの出し幅・脚の高さが決まったら、ペグを地面に打ち込み、脚を固定します。  
※ペグは工具袋の中にあります。

⑧ハンドルを取りはずします。  
※①の逆の手順を行ってください。

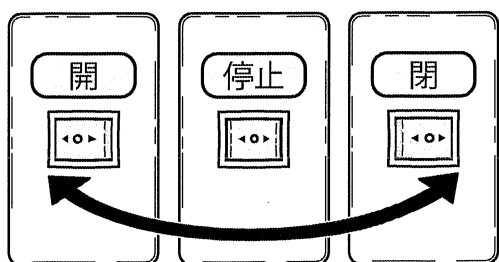
使用上の注意を必ずお読みください (→P.45)

地面にペグが打てない場所では、ボディーに取り付けてあるピボットを使用し、脚を固定します。ピボットに固定する方法 (→P.45)

## 12. サイドオーニング



### サイドオーニングの出しかた (電動式の場合)

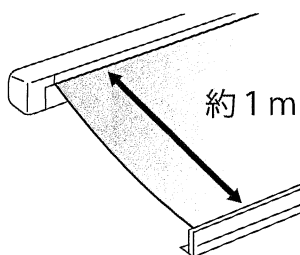


開閉スイッチは助手席側Bピラーにあります。

①開閉スイッチを「開」にします。

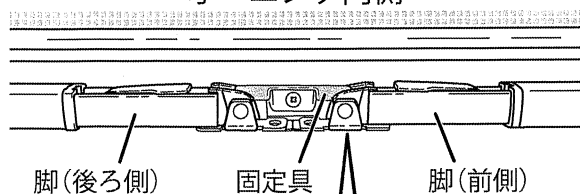


車両キーがイグニッション ONの位置では作動しないようになっています。



②オーニングが約1メートル出たら、開閉スイッチを「停止」にして、オーニングの下に入り、脚を出す準備をします。

オーニング内側



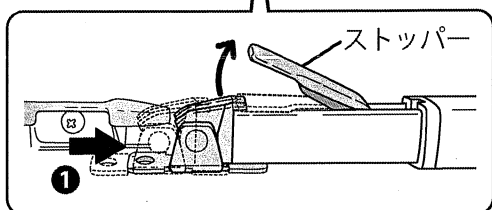
③オーニングの内側に取り付けられた脚を取りはずします。

①脚の先端を付け根側に押すと、固定具から脚はずれます。

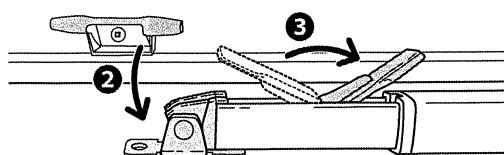
※このとき脚の長さを調節するためのストッパーが跳ね上がります。

②脚を少し手前にずらします。

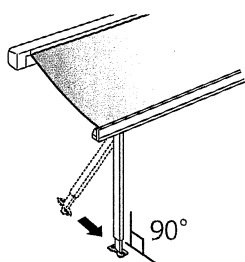
③ストッパーを掛けます。



ストッパーを掛けないと、脚をおろすときに脚の先端が飛び出し、けがをするおそれ、または車体にキズが付く原因になります。



④左右の脚を地面と垂直になる位置におろします。

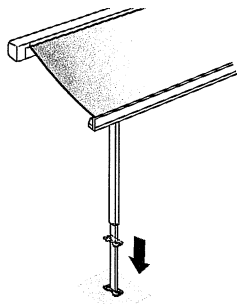


## 12. サイドオーニング

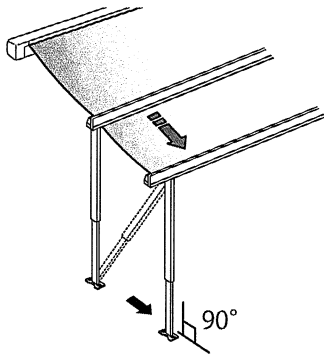
Op  
option



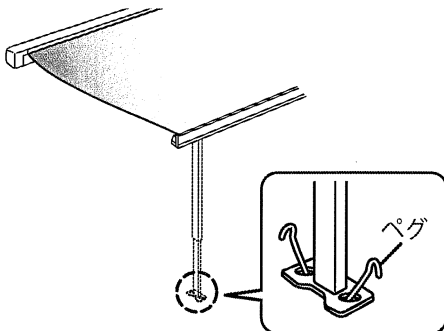
### サイドオーニングの出しかた (電動式の場合) <続き>



- ⑤ ストッパーを解除し、脚の先端を地面に付けます。  
脚の先端が地面に付いたら、再度ストッパーを掛け直します。



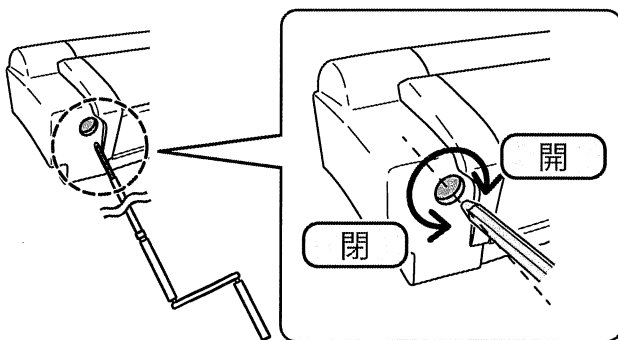
- ⑥ 脚が地面と垂直になる位置を保ちながら、開閉スイッチを「開」にして、オーニングをお好みの位置まで出します。



- ⑦ オーニングの出し幅・脚の高さが決まったら、ペグを地面に打ち込み、脚を固定します。  
※ペグは工具袋の中にあります。

使用上の注意を必ずお読みください (→P.45)

### 手動で操作したいとき



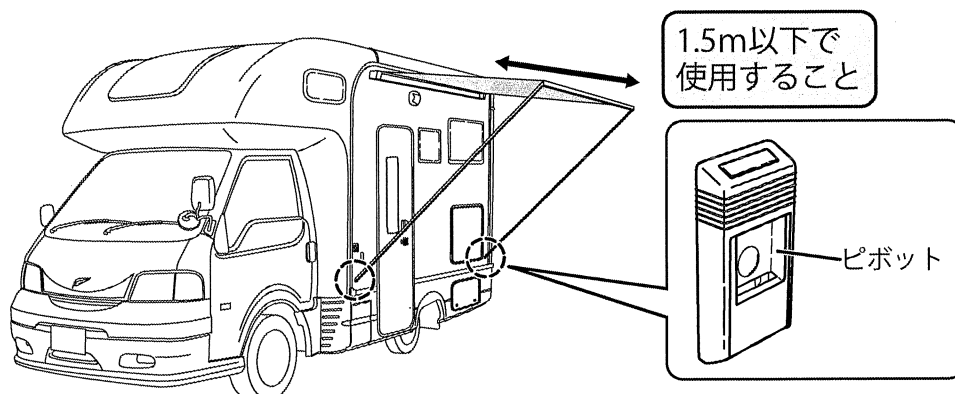
万が一、開閉スイッチの故障などによりオーニングを収納できなくなった場合は、備え付けのハンドルを使用して、手動で操作することができます。  
※うまくハンドルがはまらない場合は、左図のようにハンドルに角度をつけて再度お試しください。

地面にペグが打てない場所では、ボディーに取り付けてあるピボットを使用し、脚を固定します。ピボットに固定する方法 (→P.45)

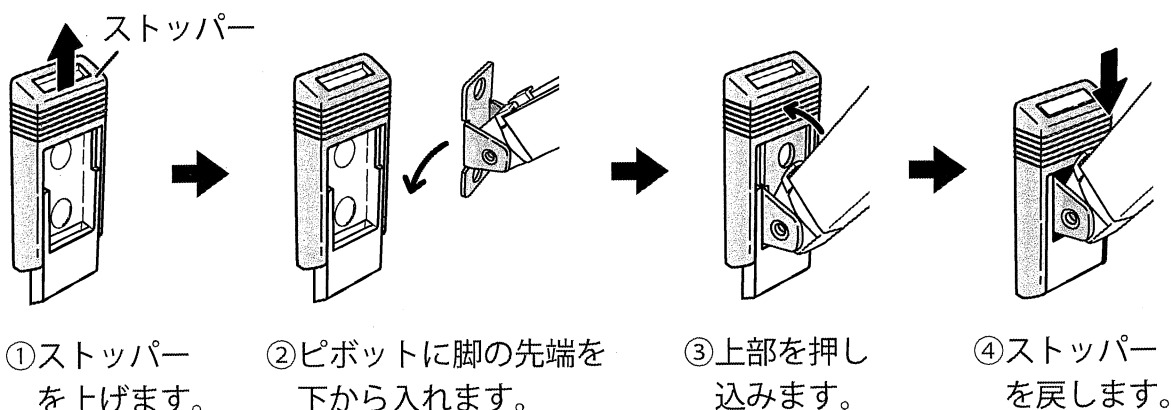
## 12. サイドオーニング



地面にペグが打てない場所では、ボディに取り付けてあるピボットを使用し、脚を固定します。

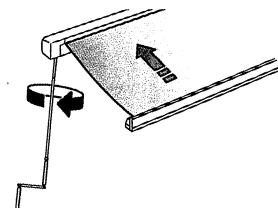


### ピボットに固定する方法



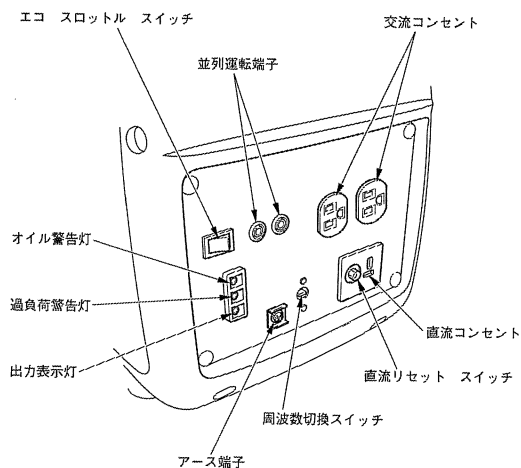
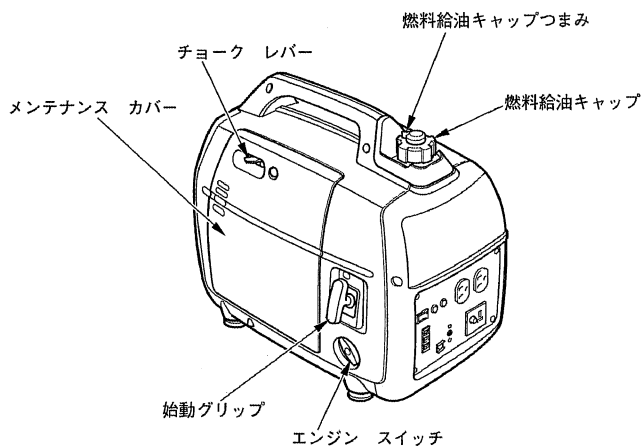
### 使用上の注意

- 雨天時や強風時はサイドオーニングを使用しないでください。
- ピボットを使って固定する場合は、オーニングの出し幅を1.5m以下にしてください。
- オーニングを収納するときは、オーニングに付着した異物を除去してから収納してください。
- 突然の雨によりオーニングが濡れたまま収納した場合は、晴天時に一度開いて乾燥させることをおすすめします。
- 手でオーニングを収納する際は「時計回り」で収納してください。逆に回すと本体に納まりません。
- 脚を収納する際は、脚が確実に固定されていることを確認してから、オーニングを収納してください。

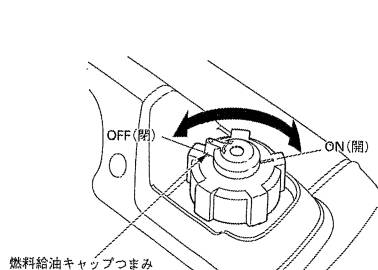




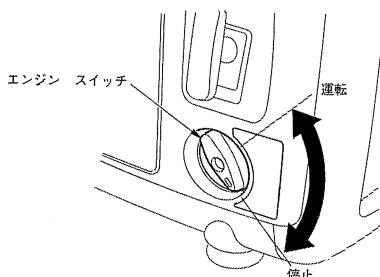
# 12. ジェネレーター (発電機)



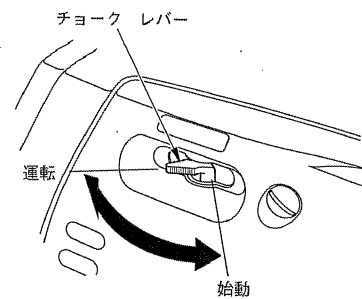
## 発電機のかげかた



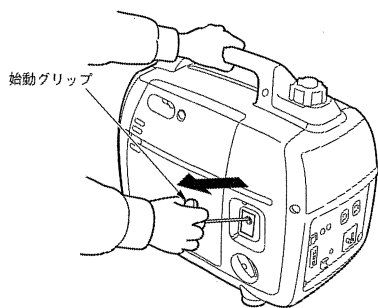
① 燃料給油キャップのつまみを「ON」にします。



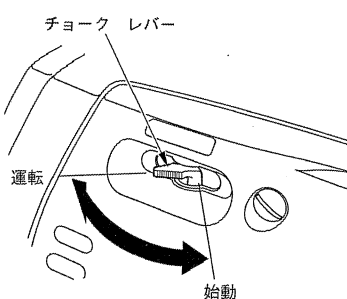
② エンジンスイッチを「運転」に合わせます。



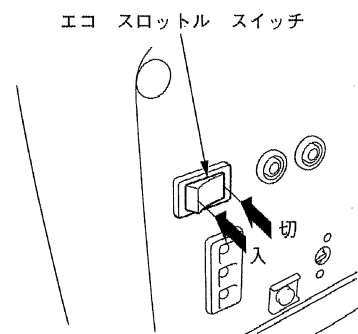
③ エンジン冷間時はチョークを「始動」に合わせます。



④ 始動グリップを勢いよく引きます。



⑤ エンジンの回転が安定したらチョークを「運転」に戻します。



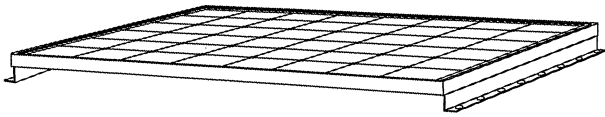
⑥ 大きな負荷を使用しない場合はエコスイッチを「入」にしてください。



- ・走行中は絶対に使用しないでください。
- ・使用前には必ずオイルを点検して下さい。交換・補充方法は付属の取扱説明書を参照してください。

## 12. ソーラーチャージャー

Op  
option



ソーラーパネルはルーフに設置されています。  
日陰では発電できませんので、充電が必要な場合は直射日光の当たる場所に駐車してください。

ソーラーチャージャーのコントロールユニットは、セカンドシート内に設置されています。

※コントローラーの機能として過充電防止装置が付いています。  
サブバッテリーが一定量に達した場合は自動停止します。



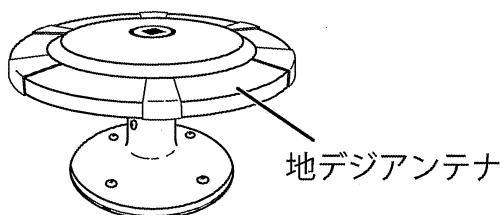
- ・ソーラーパネルは定期的に清掃してください。  
また、落ち葉などが多く載ってしまうと、十分に発電できませんのでご注意ください。
- ・ソーラーパネルの清掃の際は、足元に十分注意してください。
- ・ソーラーパネルを踏んだり、手をついたりしないでください。  
割れると怪我をする恐れがあります。
- ・夏季と冬季では陽射しの強さや照射角度で充電量が変わります。

## 12. アンテナ

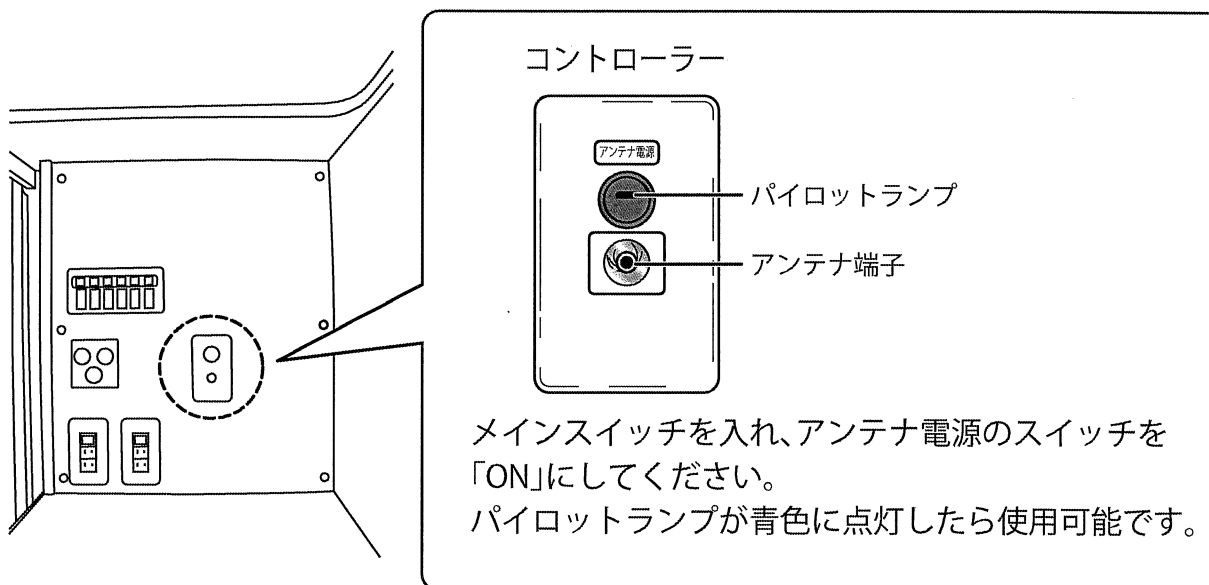
Op  
option



リヤテレビ用地デジアンテナの本体はルーフに設置されています。



コントローラーはシューズボックス上部に設置されています。



- ・電波状況や立地によっては受信できない場合があります。
- ・走行中は電波を一定受信できないためテレビの利用はご遠慮ください。

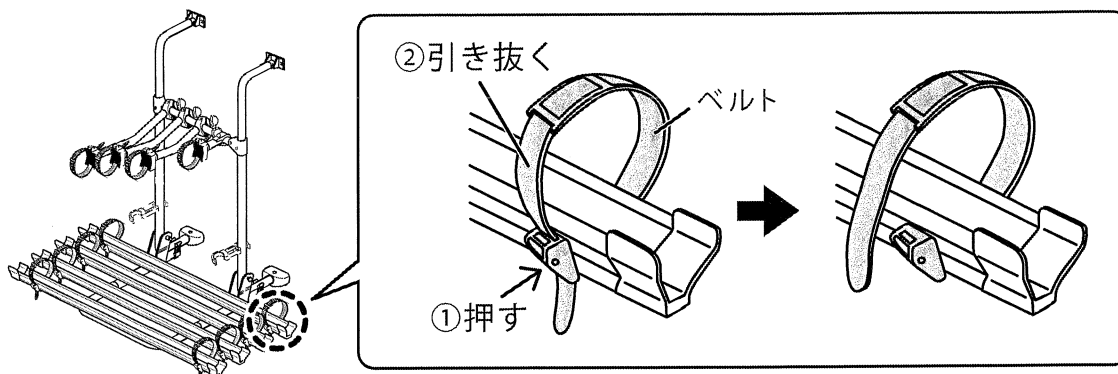
## 12. サイクルキャリア

Op  
option



### タイヤの固定のしかた

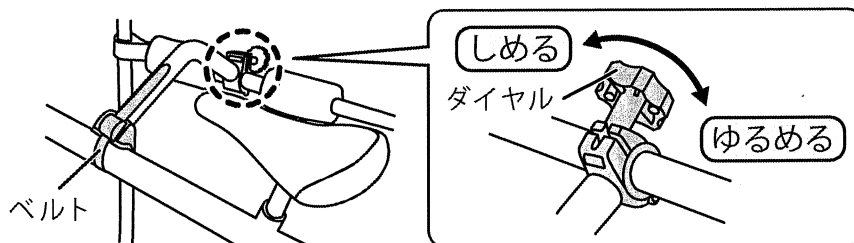
付属のベルトを下図の要領で引き抜き、自転車のタイヤをレールに乗せるときに再度挿し込んで、しっかりとタイヤに固定します。



※イラストはオプションで2台追加した場合

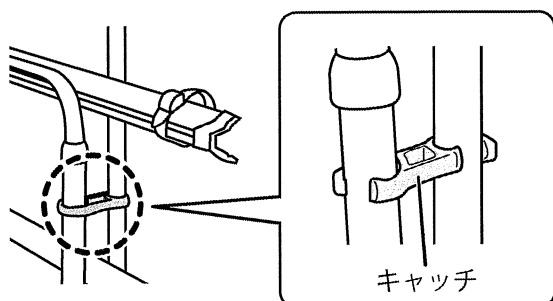
### サドル・フレームの固定のしかた

付属のアームを使用して固定します。固定後は自転車がグラつかない事を確認してください。



### 使用しないとき

土台を起し付属のキャッチでしっかりロックしてください。



- ・キャリアの上に乗ったりぶら下がったりしないでください。破損したり怪我をする恐れがあります。
- ・走行中は手順をよく守り自転車をしっかり固定してください。走行中自転車が脱落すると重大な事故を招く可能性があります。
- ・各ボルトを定期的に点検してください。
- ・キャリアの上には、自転車以外のものを乗せないでください。落下物の事故につながる可能性があります。

# 13. トラブルシューティング



症 状	原因と対処方法	参照 ページ
<b>走行時</b>		
ハンドルが ふらつく	タイヤの空気圧を確認してください。	3
	車体の形状が風を受けやすいため、強風時は減速して走行してください。	4
	上記以外の場合は最寄のディーラーにご相談ください。	-
異音がする	各収納庫内部のお荷物の状態を確認してください。	-
	キャンピング部以外から異音がある場合は、最寄のディーラーにご相談ください。	-
<b>エントランスドア・外部収納扉等</b>		
水漏れする	ドアロックはしっかり掛かっていますか？ 半ドアによる水漏れ防止のためロックをかけてください。	12
	年数を重ねるとシーリングやパッキンが劣化します。 早めのメンテナンスをおすすめします。	-
鍵が固くなる	定期的なグリスアップ等のメンテナンスをおすすめします。	-
<b>ダイネットテーブル</b>		
脚のロックが 効かない	操作方法を誤った場合、部品が破損し、ロック機能が正常に働くなる場合があります。 最寄の販売店にご相談ください。	18
<b>照明器具</b>		
照明の明かりが 暗くなってきた	サブバッテリーの電圧が低下しています。充電を行ってください。	-
照明が 点灯しない	メインスイッチと照明スイッチが両方ともONになっていますか？	21,24
<b>走行充電</b>		
充電しない	ヒューズが飛んでいませんか？ ヒューズが飛んでいる場合、最寄の販売店にご相談ください。	-
<b>外部充電 <small>Op option</small></b>		
充電しない	外部電源コードの接続を確認してください。	25
	ACコンセントのパイロットランプは点灯していますか？ 点灯していない場合はブレーカーが落ちている可能性があります。	26,28
	ブレーカーを上げてもすぐに落ちる場合は、最寄りの販売店にご相談ください。	-
<b>インバーター <small>Op option</small></b>		
使用できない	サブバッテリーの電圧が低い場合は、使用できないことがあります。 十分に充電してから使用してください。	-
<b>サブバッテリー</b>		
すぐに減る	充電は十分に行われていますか？ お出かけ前、ご帰宅後に外部充電を利用し充電を行ってください。 長期のお出かけの場合、一日に一度は走行充電やインバーター充電、または外部充電 で100%まで充電してください。	-
	長年使用されてバッテリーが寿命になった場合は、最寄りの販売店でバッテリー交換 を依頼してください。	-

# 13. トラブルシューティング



症状	原因と対処方法	参照ページ
<b>シャワーフォーセット</b>		
水が出ない	水道(ポンプ)スイッチは「ON」になっていますか？ またそのスイッチの上が赤く点灯していませんか？	24
	点灯している場合はヒューズ切れです。 何度も切れる場合は最寄の販売店にご相談ください。	-
	給水タンクのホースが底まで挿入されていますか？	30
水が漏れている	年数を重ねるとシーリングやパッキンが劣化します。 早めのメンテナンスをおすすめします。最寄りの販売店にご依頼ください。	-
<b>冷蔵庫</b>		
冷えが悪い	冷蔵庫内に物が入りすぎていませんか？ 冷蔵庫内いっぱいに入ると冷えが悪くなります。	-
	温度調整ダイヤルを確認してください。 夏場は特に低めに設定してください。	33
走行中扉が開く	扉の収納部に重たい物を入れすぎていませんか？ 重たいものは庫内奥に入れてください。	33
<b>電子レンジ</b>		
作動しない	バッテリーのみで動作させている場合は、電圧が低下している可能性があります。 十分に充電を行ってください。	-
	電子レンジ内部が高温になり、制御装置が働いている可能性があります。 しばらく冷ましてから再度使用してください。	34
<b>家庭用エアコン <small>Op option</small></b>		
電源が入らない	外部電源に接続していますか？ 外部電源に接続したときのみ、作動するように配線しています。	39
<b>FFヒーター <small>Op option</small></b>		
作動しない	サブバッテリーの電圧が低下している場合は作動しません。 エンジンをかけた状態で再スタートしてください。	-
	燃料が不足していませんか？燃料を入れてください。 燃料計の目盛が3分の1以上あることをおすすめします。	-
	燃料に添加剤や水抜き剤を混入していませんか？ 故障の原因になりますので、燃料がなくなるまで稼働しないでください。	-
稼働後すぐに 停止する または 風量が弱くなる	吹き出し口が荷物で塞がっていませんか？ 吹き出し口が荷物などで塞がっていると、オーバーヒート防止のため、ヒーターは停止します。	36
	吹き出し口が吸気口の方へ向いていませんか？ 吸気口からの空気温度でサーモスタットが働きます。 吹き出し口を吸気口以外の方向に向けてください。	-

# 13. トラブルシューティング



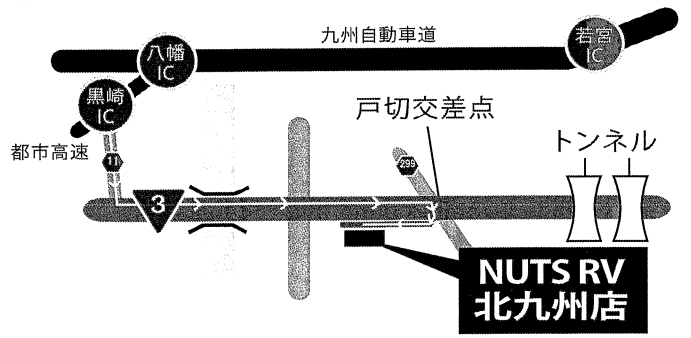
症 状	原因と対処方法	参照 ページ
<b>サイドオーニング <small>Op</small> <small>option</small></b>		
オーニングが しっかり 納まらない	収納するときに回転方向を誤ると本体に納まりません。 「時計回り」で収納してください。	45
	脚の収納方法を誤ると本体に納まりません。 収納時は注意してください。	45
	収納時に巻取りが偏ってしまった可能性があります。 一度すべてオーニングを出し、少しずつ巻き取りながら、脚の移動を細かく行い収納 してください。	-
風にあおられて オーニングが 壊れた	巻き取り可能な場合は収納し、最寄の販売店にて点検を受けてください。	-
<b>ソーラーチャージャー <small>Op</small> <small>option</small></b>		
充電しない	サブバッテリーの残量を確認してください。バッテリーが一定量を満たしている場合、 過充電防止が働き充電を中止しています。	22
	日陰に停車していませんか？ 直射日光が当たる場合に発電します。 車両の位置を移動してください。	47
	ソーラーパネルの上に落ち葉などが多くついていますか？ 清掃を行ってください。	47
	サブバッテリーの寿命が近づいていませんか？ サブバッテリーの寿命が近づき能力が落ちていると充電しません。	29
<b>テレビ <small>Op</small> <small>option</small></b>		
テレビの映りが 悪い・映らない	アンテナのブースターコントローラーの電源は入っていますか？ 電源が「ON」になるとパイロットランプが青色に点灯します。	48
	テレビ本体の地域設定は出来ていますか？ お出かけ先の地域に合わせ毎回設定が必要です。 設定の方法はテレビの説明書を参照してください。	-
	地域や駐車場所によっては受信しにくい場合があります。	-



# ナッツRV 店舗案内



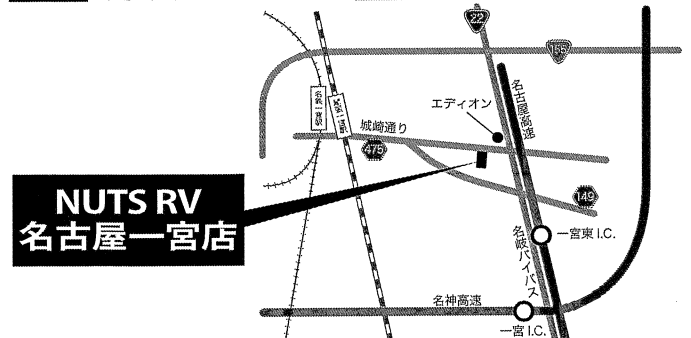
**北九州店** 〒811-4342  
 福岡県遠賀郡遠賀町大字尾崎1704-3  
 <営業時間/10:00~20:00 定休/火曜>  
**TEL 093-293-8888 FAX 093-293-8844**



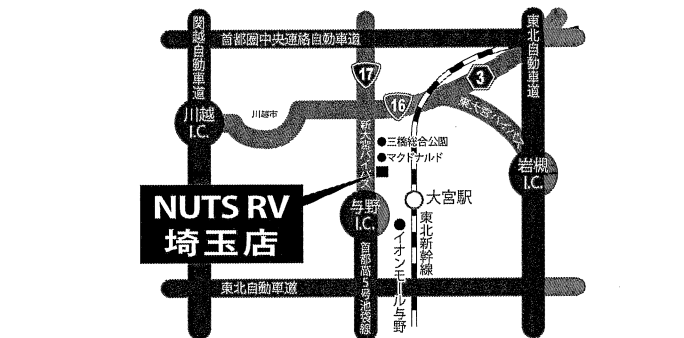
**札幌店** 〒004-0801  
 北海道札幌市清田区里塚1条3丁目2-21  
 <営業時間/10:00~20:00 定休/火曜>  
**TEL 011-883-8899 FAX 011-883-8897**



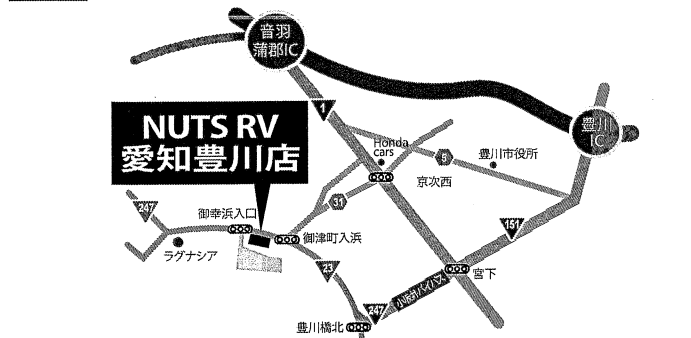
**名古屋一宮店** 〒491-0871  
 愛知県一宮市浅野字青石21番地  
 <営業時間/10:00~20:00 定休/火曜>  
**TEL 0586-75-7272 FAX 0586-75-7273**



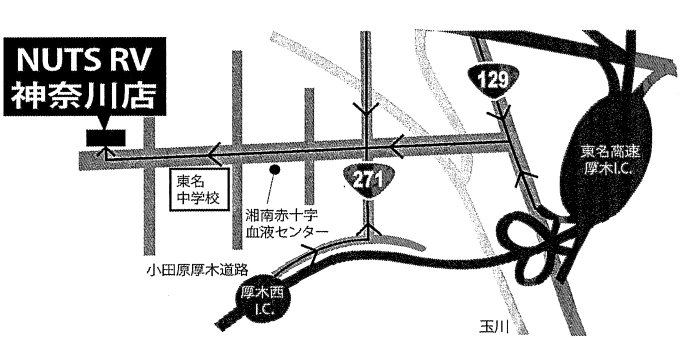
**埼玉店** 〒331-0052  
 埼玉県さいたま市西区三橋5丁目170  
 <営業時間/10:00~20:00 定休/火曜>  
**TEL 048-625-7722 FAX 048-625-8877**



**愛知豊川店** 〒441-0315  
 愛知県豊川市御津町大草外新田1-3  
 <営業時間/10:00~20:00 定休/火曜>  
**TEL 0533-77-2222 FAX 0533-76-5333**



**神奈川店** 〒243-0035  
 神奈川県厚木市愛甲2188-1  
 <営業時間/10:00~20:00 定休/火曜>  
**TEL 046-226-7888 FAX 046-226-8887**



**京都店** 〒614-8215  
 京都府八幡市戸津堂田15-1  
 <営業時間/10:00~20:00 定休/火曜>  
**TEL 075-971-7272 FAX 075-971-7722**



**大宰府インター店** 〒818-0131  
 福岡県太宰府市水城2丁目10-1  
 <営業時間/10:00~20:00 定休/火曜>  
**TEL 092-918-7272 FAX 092-918-7222**



※この取扱説明書は2021年1月以降に製造された車両にのみ適用されます。  
 本書に記載されている内容は予告なく変更する場合があります。